交付図書の訂正について

令和５年７月６日付けで入札公告を行った「東北自動車道　Ｒ５白石～一関間橋梁補修工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、訂正した交付図書は、競争参加資格申請者へ送付いたします。

令和５年９月１５日

契約責任者
東日本高速道路株式会社
東北支社長　田仲　博幸

【訂正内容】
・金抜設計書
・金抜設計書（ＣＳＶ）
・数量明細表
・割掛対象表
・設計図

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

東北自動車道
R5白石～一関間橋梁補修工事

交付図書正誤表

東日本高速道路㈱東北支社
仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤	正
金抜設計書 工事概要	工　事　概　要　　設計書番号　2338401 1．工事名　東北自動車道　Ｒ５白石～一関間橋梁補修工事 2．路線名　東北自動車道 3．工事箇所　(自) 宮城県　白石市　福岡　深谷 (至) 岩手県　一関市　赤萩　鶴巻 (自) (至) (自) (至) (自) (至) (自) (至) 4．工　費 工事価格対象額　円 消費税および地方消費税相当額　円 計　円 5．施工内容 検査路　６ｔ 伸縮装置取替　２１０ｍ 伸縮装置止水取替工　１００ｍ 塗替塗装　６０㎡ 断面修復工　６６，０００Ｌ はく落防止対策工　６，４００㎡ 表面保護工　１，１００㎡ 支承補修工　１式 鋼桁補修工　１式 6．工　期　契約保証取得の翌日から 940日間	工　事　概　要　　設計書番号　2338401 1．工事名　東北自動車道　Ｒ５白石～一関間橋梁補修工事 2．路線名　東北自動車道 3．工事箇所　(自) 宮城県　白石市　福岡　深谷 (至) 岩手県　一関市　赤萩　鶴巻 (自) (至) (自) (至) (自) (至) (自) (至) 4．工　費 工事価格対象額　円 消費税および地方消費税相当額　円 計　円 5．施工内容 検査路　６ｔ 伸縮装置取替　２１０ｍ 伸縮装置止水取替工　１００ｍ 塗替塗装　６５㎡ 断面修復工　６６，０００Ｌ はく落防止対策工　６，４００㎡ 表面保護工　１，１００㎡ 支承補修工　１式 鋼桁補修工　１式 6．工　期　契約保証取得の日の翌日から 940日間

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤	正
金抜設計書 単価表 2頁		

B-　2 頁

単　価　表

番号	項目番号	項　目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
13	特 －（3）	伸縮装置止水取替工 A	12	m			
14	特 －（3）	伸縮装置止水取替工 B	35	m			
15	特 －（3）	伸縮装置止水取替工 C	31	m			
16	特 －（3）	伸縮装置止水取替工 D	26	m			
17	17 －（2）	塗替塗装 塗替塗装（一般部）　c －3－（1）	18	m^2			
18	17 －（2）	塗替塗装 塗替塗装（炭素繊維シート部）A	6	m^2			
19	17 －（2）	塗替塗装 塗替塗装（炭素繊維シート部）B	10	m^2			
20	17 －（2）	塗替塗装 塗替塗装（炭素繊維シート部）C	28	m^2			
21	特 －（4）	塗膜除去工 一般部	62	m^2			
22	特 －（5）	廃塗膜処分 塗膜剥離剤	0.06	t			
23	特 －（5）	廃塗膜処分 1種ケレン	2.42	t			
24	17 －(29)	断面修復工 A 1	21,708	L			

頁

B-　2 頁

単　価　表

番号	項目番号	項　目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
13	特 －（3）	伸縮装置止水取替工 A	12	m			
14	特 －（3）	伸縮装置止水取替工 B	35	m			
15	特 －（3）	伸縮装置止水取替工 C	31	m			
16	特 －（3）	伸縮装置止水取替工 D	26	m			
17	17 －（2）	塗替塗装 塗替塗装（一般部）　c －3－（1）	18	m^2			
18	17 －（2）	塗替塗装 塗替塗装（炭素繊維シート部）A	6	m^2			
19	17 －（2）	塗替塗装 塗替塗装（炭素繊維シート部）B	11	m^2			
20	17 －（2）	塗替塗装 塗替塗装（炭素繊維シート部）C	30	m^2			
21	特 －（4）	塗膜除去工 一般部	64	m^2			
22	特 －（5）	廃塗膜処分 塗膜剥離剤	0.06	t			
23	特 －（5）	廃塗膜処分 1種ケレン	2.50	t			
24	17 －(29)	断面修復工 A 1	21,708	L			

頁

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤	正
割掛対照表		

誤

＜積算データ管理＞　　＊＊＊　割掛対象表　＊＊＊

割掛項目 ＼ 変動・固定の区分 ＼ 割掛先契約項目	©仮設備工事費	足場工費	移動足場工費	吊足場工費（標準型側面）	吊足場工費（防護型側面）	昇降足場費	剥離剤用養生設備工費	剥離剤用環境対策資機材費	剥離剤用安全衛生保護具						
		固	固	固	固	固	固	固							
塗膜除去工 一般部							○	○	○						
断面修復工 A１		○		○	○	○									
B１		○		○	○	○									
B２		○		○	○	○									
C１		○		○	○	○									
C２		○		○	○	○									
はく落防止対策工 B			○												

注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

正

＜積算データ管理＞　　＊＊＊　割掛対象表　＊＊＊

割掛項目 ＼ 変動・固定の区分 ＼ 割掛先契約項目	©仮設備工事費	足場工費	移動足場工費	吊足場工費（標準型側面）	吊足場工費（防護型側面）	昇降足場費	剥離剤用養生設備工費	剥離剤用環境対策資機材費	剥離剤用安全衛生保護具						
		固	固	固	固	固	固	固							
検査路 A				○											
B		○		○											
検査路撤去復旧工 A				○											
B		○		○											
検査路撤去工 A				○											
B		○		○											
伸縮装置止水取替工 A		○													
B		○													
C		○													
D		○													
塗替塗装 塗替塗装（一般部）　c－3－（1）		○													
塗替塗装（炭素繊維シート部）A		○													
塗替塗装（炭素繊維シート部）B		○													

注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

＜積算データ管理＞　　＊＊＊　割掛対象表　＊＊＊

割掛項目 ＼ 変動・固定の区分 ＼ 割掛先契約項目	©仮設備工事費	足場工費	移動足場工費	吊足場工費（標準型側面）	吊足場工費（防護型側面）	昇降足場費	剥離剤用養生設備工費	剥離剤用環境対策資機材費	剥離剤用安全衛生保護具						
		固	固	固	固	固	固	固							
塗替塗装 塗替塗装（炭素繊維シート部）C		○													
塗膜除去工 一般部		○					○	○	○						
断面修復工 A１		○		○	○	○									
B１		○		○		○									
B２		○		○		○									
C１		○													
C２		○													
コンクリートはつり工 A		○		○	○										
はく落防止対策工 B			○												
表面保護工 コンクリート表面被覆工		○		○	○										
支承補修工 支承防錆工		○		○		○									
沓座モルタル補修工		○		○		○									
遊間補修工A		○		○		○									

注）変動・固定の部分・・・“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤	正
割掛対照表		

<積算データ管理>　　＊＊＊　割掛対象表　＊＊＊

割掛項目 ＼ 変動・固定の区分	◎仮設備工事費	足場工費	移動足場工費	吊足場工費（標準型側面）	吊足場工費（防護型側面）	昇降足場費	剥離剤用養生設備工費	剥離剤用環境対策資機材費	剥離剤用安全衛生保護具						
割掛先契約項目		固	固	固	固	固	固	固							
支承補修工															
遊間補修工B		○		○											
遊間補修工C		○													
遊間補修工D		○													
遊間補修工E		○													
遊間補修工F		○													
遊間補修工G		○													
遊間補修工H		○													
遊間補修工I		○													
アンカーボルト補修工		○													
サイドブロック補修工A		○													
サイドブロック補修工B		○													
サイドブロック補修工C		○													
鋼桁補修工															
炭素繊維シート接着工A1		○													

注）変動・固定の部分･･･“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

<積算データ管理>　　＊＊＊　割掛対象表　＊＊＊

割掛項目 ＼ 変動・固定の区分	◎仮設備工事費	足場工費	移動足場工費	吊足場工費（標準型側面）	吊足場工費（防護型側面）	昇降足場費	剥離剤用養生設備工費	剥離剤用環境対策資機材費	剥離剤用安全衛生保護具						
割掛先契約項目		固	固	固	固	固	固	固							
鋼桁補修工															
炭素繊維シート接着工A2		○													
炭素繊維シート接着工A3		○													
炭素繊維シート接着工A4		○													
炭素繊維シート接着工A5		○													
炭素繊維シート接着工B1		○													
炭素繊維シート接着工B2		○													
炭素繊維シート接着工B3		○													
炭素繊維シート接着工B4		○													

注）変動・固定の部分･･･“固”は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤	正
数量明細表 1頁		

誤

巻号	名称及び測点（工種表の項目）	巻号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		項目番号	11－（4）		特－（1）		特－（2）		15－（11）		17－（1）				特－（3）				17－（2）			
		単価表の項目	橋梁部		橋梁路面復旧工		橋梁路面工		立入防止柵撤去設置工	一般型非積雪地用	伸縮装置取替				伸縮装置止水取替工				塗替塗装			
			A	B	A	B	A	B		A	E(S=20mm)	E(S=40mm)	E(S=60mm)	M2(E)	A	B	C	D	塗替塗装（一般型）c－3－（1）	塗替塗装（炭素繊維シート型）A	塗替塗装（炭素繊維シート型）B	塗替塗装（炭素繊維シート型）C
		単位	t	kg	t	kg	t	kg	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	㎡	㎡	㎡	㎡
1	黄金川橋	上下計																				
1(1)	300.326 KP～ 303.372 KP	上り線																				
1(2)	〃	下り線																				
2	宮城松川橋	上下計																				
2(1)	304.622 KP～ 304.856 KP	上り線																				
2(2)	〃	下り線																				
3	宮城荒川橋	上下計		1,093		2,569		1,066	22.0					19.1								
3(1)	212.589 KP～ 212.654 KP	上り線		538		888		541	12.0					19.1								
3(2)	〃	下り線		555		1,681		555	10.0													
4	沢戸川橋	上下計		116		639		116						11.0								
4(1)	320.000 KP～ 320.030 KP	上り線		113				113						11.0								
4(2)	〃	下り線		3		639		3														
5	山田橋	上下計								2.7												
5(1)	228.528 KP～ 228.554 KP	上り線								2.7												
5(2)	〃	下り線																				
6	荒川橋	上下計		1,620		1,031		1,618			9.0											
6(1)	229.858 KP～ 229.909 KP	上り線		285		715		285		9.0												
6(2)	〃	下り線		1,335		316		1,333														
7	3-5次橋	上下計																				
7(1)	220.792 KP～ 220.830 KP	上り線																				
7(2)	〃	下り線																				
8	向原橋	上下計	0.213	838	0.049	356	0.213	838	12.0											1.3		
8(1)	245.981 KP～ 246.140 KP	上り線		838		356		838	12.0											1.3		
8(2)	〃	下り線	0.213		0.049		0.213															
9	善川橋	上下計								6.4						34.9					10.1	
9(1)	357.093 KP～ 357.197 KP	上り線								3.2						14.6					5.9	
9(2)	〃	下り線								3.2						20.3					4.2	
10	渋井川橋	上下計																25.8	18.0			27.8
10(1)	272.505 KP～ 272.557 KP	上り線																12.9	5.1			9.6
10(2)	〃	下り線																12.9	12.9			18.2
11	塚の目橋	上下計		556		1,073		556		4.0				21.6								
11(1)	272.965 KP～ 272.012 KP	上り線		39		282		39		4.0				10.8								
11(2)	〃	下り線		517		791		517						10.8								
12	善光寺高架橋	上下計							16.0													
12(1)	387.049 KP～ 387.198 KP	上り線																				
12(2)	387.049 KP～ 387.208 KP	下り線							16.0													
13	梁桁橋	ランプ計																				
13(1)	－	Cランプ																				
13(2)	－	Dランプ																				
14	梁桁高架橋	上下計		296		863		302		8.0		23.4										
14(1)	282.668 KP～ 282.768 KP	上り線								10.6												
14(2)	282.684 KP～ 282.784 KP	下り線		296		863		302		12.8												
15	梁桁荒川橋	上下計								40.0							31.2				4.9	
15(1)	293.042 KP～ 293.087 KP	上り線								20.0							15.7					
15(2)	293.042 KP～ 293.087 KP	下り線								20.0							15.5				4.9	
16	志波姫高架橋	上下計		101		107		75	4.0	81.7	11.7	30.0	23.2									
16(1)	309.644 KP～ 309.763 KP	上り線				71			4.0	40.7	11.7	20.0	11.6									
16(2)	〃	下り線		101		36		75		41.0		10.0	11.6									
17	岩根高架橋	上下計		1,348		3,702		1,332	28.1	10.6				62.6								
17(1)	402.281 KP～ 402.682 KP	上り線		611		1,487		651	20.1	8.0				20.6								
17(2)	〃	下り線		737		2,215		681	8.0	2.6				42.0								
18	有馬川橋	上下計													11.9							
18(1)	411.990 KP～ 412.056 KP	上り線													11.9							
18(2)	〃	下り線																				
	合　計	上下計	0.213	5,968	0.049	10,340	0.213	5,933	82.1	153.4	20.7	53.4	23.2	114.3	11.9	34.9	31.2	25.8	18.0	6.2	10.1	27.8

正

巻号	名称及び測点（工種表の項目）	巻号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		項目番号	11－（4）		特－（1）		特－（2）		15－（11）		17－（1）				特－（3）				17－（2）			
		単価表の項目	橋梁部		橋梁路面復旧工		橋梁路面工		立入防止柵撤去設置工	一般型非積雪地用A	伸縮装置取替				伸縮装置止水取替工				塗替塗装			
			A	B	A	B	A	B			E(S=20mm)	E(S=40mm)	E(S=60mm)	M2(E)	A	B	C	D	塗替塗装（一般型）c－3－（1）	塗替塗装（炭素繊維シート型）A	塗替塗装（炭素繊維シート型）B	塗替塗装（炭素繊維シート型）C
		単位	t	kg	t	kg	t	kg	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	㎡	㎡	㎡	㎡
1	黄金川橋	上下計																				
1(1)	300.326 KP～ 303.372 KP	上り線																				
1(2)	〃	下り線																				
2	宮城松川橋	上下計																				
2(1)	304.622 KP～ 304.856 KP	上り線																				
2(2)	〃	下り線																				
3	宮城荒川橋	上下計		1,093		2,569		1,066	22.0					19.1								
3(1)	212.589 KP～ 212.654 KP	上り線		538		888		541	12.0					19.1								
3(2)	〃	下り線		555		1,681		555	10.0													
4	沢戸川橋	上下計		116		639		116						11.0								
4(1)	320.000 KP～ 320.030 KP	上り線		113				113						11.0								
4(2)	〃	下り線		3		639		3														
5	山田橋	上下計								2.7												
5(1)	228.528 KP～ 228.554 KP	上り線								2.7												
5(2)	〃	下り線																				
6	荒川橋	上下計		1,620		1,031		1,618			9.0											
6(1)	229.858 KP～ 229.909 KP	上り線		285		715		285			9.0											
6(2)	〃	下り線		1,335		316		1,333														
7	3-5次橋	上下計																				
7(1)	220.792 KP～ 220.830 KP	上り線																				
7(2)	〃	下り線																				
8	向原橋	上下計	0.213	838	0.049	356	0.213	838	12.0											1.3		
8(1)	245.981 KP～ 246.140 KP	上り線		838		356		838	12.0											1.3		
8(2)	〃	下り線	0.213		0.049		0.213															
9	善川橋	上下計								6.4						34.9					11.0	
9(1)	357.093 KP～ 357.197 KP	上り線								3.2						14.6					5.9	
9(2)	〃	下り線								3.2						20.3					4.5	
10	渋井川橋	上下計																25.8	18.0			29.5
10(1)	272.505 KP～ 272.557 KP	上り線																12.9	5.1			10.1
10(2)	〃	下り線																12.9	12.9			19.4
11	塚の目橋	上下計		556		1,073		556		4.0				21.6								
11(1)	272.965 KP～ 272.012 KP	上り線		39		282		39		4.0				10.8								
11(2)	〃	下り線		517		791		517						10.8								
12	善光寺高架橋	上下計							16.0													
12(1)	387.049 KP～ 387.198 KP	上り線																				
12(2)	387.049 KP～ 387.208 KP	下り線							16.0													
13	梁桁橋	ランプ計																				
13(1)	－	Cランプ																				
13(2)	－	Dランプ																				
14	梁桁高架橋	上下計		296		863		302		8.0		23.4										
14(1)	282.668 KP～ 282.768 KP	上り線								10.6												
14(2)	282.684 KP～ 282.784 KP	下り線		296		863		302		12.8												
15	梁桁荒川橋	上下計								40.0							31.2			5.1		
15(1)	293.042 KP～ 293.087 KP	上り線								20.0							15.7					
15(2)	293.042 KP～ 293.087 KP	下り線								20.0							15.5			5.1		
16	志波姫高架橋	上下計		101		107		75	4.0	81.7	11.7	30.0	23.2									
16(1)	309.644 KP～ 309.763 KP	上り線				71			4.0	40.7	11.7	20.0	11.6									
16(2)	〃	下り線		101		36		75		41.0		10.0	11.6									
17	岩根高架橋	上下計		1,348		3,702		1,332	28.1	10.6				62.6								
17(1)	402.281 KP～ 402.682 KP	上り線		611		1,487		651	20.1	8.0				20.6								
17(2)	〃	下り線		737		2,215		681	8.0	2.6				42.0								
18	有馬川橋	上下計													11.9							
18(1)	411.990 KP～ 412.056 KP	上り線													11.9							
18(2)	〃	下り線																				
	合　計	上下計	0.213	5,968	0.049	10,340	0.213	5,933	82.1	153.4	20.7	53.4	23.2	114.3	11.9	34.9	31.2	25.8	18.0	6.4	11.0	29.5

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤	正
数量明細表 2頁		

誤

番号	名称及び測点 (工程表の項目)	項目番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
			特一(4)	特一(5)		17一(29)					特一(6)	17一(31)	17一(32)	特一(7)								
		単位表の項目	塗装除去工	塗装工		断面修復工					コンクリートはつり工	はく落防止対策工	表面保護工	支承補修工								
			一般部	塗装剥離剤	1種ケレン	A1	B1	B2	C1	C2	A	B	コンクリート表面被覆工	支承防錆工	舗装モルタル補修工	遊間補修工A	遊間補修工B	遊間補修工C	遊間補修工D	遊間補修工E	遊間補修工F	遊間補修工G
		単位	㎡	t	t	L	L	L	kg	L	m3	㎡	㎡	基	基	基	基	基	基	基	基	基
1	黄金川橋	上下計				68					0.068		1.7									
1(1)	303.326 KP～ 303.273 KP	上り線				68					0.068		1.7									
1(2)	〃	下り線																				
2	宮城松川橋	上下計				180	139	827			1.146		16.4	21	21	4						
2(1)	304.402 KP～ 304.656 KP	上り線					128	762			0.890		13.4	7	7	2						
2(2)	〃	下り線				180	11	65			0.256		3.0	14	14	2						
3	宮城荒川橋	上下計				3.598	120	838	16	181	4.749	426.1	91.9	10			8					
3(1)	213.589 KP～ 217.654 KP	上り線				2.259					2.259	221.9	47.3	6			4					
3(2)	〃	下り線				1.339	120	838	16	181	2.490	206.2	44.6	4			4					
4	沢戸川橋	上下計				2.523	104	524			3.151		40.8	6				1				
4(1)	370.000 KP～ 370.070 KP	上り線				210	35	175			0.420		7.2	3								
4(2)	〃	下り線				2.313	69	349			2.731		33.6	3				1				
5	山田橋	上下計				220	568	4.350			5.138	1,594.2	67.2	5					1			
5(1)	376.129 KP～ 376.554 KP	上り線				220					0.220	723.8	5.5	1								
5(2)	〃	下り線					568	4.350			4.918	870.4	61.7	4						1		
6	荒川橋	上下計				308	22	87			0.417		6.7	10								
6(1)	375.858 KP～ 375.909 KP	上り線					22	87			0.109		2.5	5								
6(2)	〃	下り線				308					0.308		4.2	5								
7	トド沢橋	上下計				2.935					1.644		64.0									
7(1)	328.780 KP～ 328.800 KP	上り線				1.644					1.644		35.7									
7(2)	〃	下り線				1.291					1.291		28.3									
8	向原橋	上下計	1.3	0.001	0.051		733	4.071			4.806		99.2									
8(1)	345.981 KP～ 346.140 KP	上り線	1.3	0.001	0.051		314	1.695			2.009		39.2									
8(2)	〃	下り線					419	2.376			2.797		49.0									
9	善川橋	上下計	10.1	0.010	0.394	2.340	172	342	18	119	2.986		63.1							3		
9(1)	357.093 KP～ 357.197 KP	上り線	5.9	0.005	0.220	994	172	342			1.508		36.0									
9(2)	〃	下り線	4.2	0.004	0.164	1.346			18	119	1.478		27.1							3		
10	洪非川橋	上下計	45.8	0.046	1.786	3.595					3.595		71.9									
10(1)	372.525 KP～ 372.557 KP	上り線	14.7	0.015	0.573	1.771					1.771		35.4									
10(2)	〃	下り線	31.1	0.031	1.213	1.824					1.824		36.5									
11	塩の目橋	上下計				360					0.360	293.2	4.6									
11(1)	372.965 KP～ 372.013 KP	上り線										146.6										
11(2)	〃	下り線				360					0.360	146.6	4.6									
12	善光寺高架橋	上下計					256	1.281			1.538	278.6	27.5									
12(1)	267.049 KP～ 267.138 KP	上り線										132.2										
12(2)	267.049 KP～ 267.338 KP	下り線					256	1.281			1.538	146.4	27.5									
13	柴都橋	ランプ計																				
13(1)	〃	Cランプ																				
13(2)	〃	Dランプ																				
14	柴都高架橋	上下計				243	188	565			0.996	685.9	27.3									
14(1)	282.668 KP～ 282.766 KP	上り線					188	565			0.753	364.7	20.3									
14(2)	282.668 KP～ 282.766 KP	下り線				243					0.243	321.2	7.0									
15	柴都荒川橋	上下計	4.9	0.005	0.191																	
15(1)	282.640 KP～ 282.687 KP	上り線																				
15(2)	282.640 KP～ 282.687 KP	下り線	4.9	0.005	0.191																	
16	志波姫高架橋	上下計				4.201	116	458			4.774	1,336.6	103.3								4	2
16(1)	289.644 KP～ 289.763 KP	上り線				2.251	61	182			2.494	693.1	54.8									2
16(2)	〃	下り線				1.950	55	276			2.280	643.5	48.5								4	
17	岩崎高架橋	上下計				1.137	3.375	24.413			29.923	1,753.3	399.1									
17(1)	402.381 KP～ 402.662 KP	上り線				1.137	1.237	8.165			10.539	856.5	159.8									
17(2)	〃	下り線					2.138	16.248			18.384	896.8	229.3									
18	有馬川橋	上下計																				
18(1)	411.990 KP～ 412.056 KP	上り線																				
18(2)	〃	下り線																				
	合　計	上下計	62.1	0.062	2.422	21,708	5,793	37,756	34	300	65.582	6,369.9	1,063.7	52	21	4	8	1	1	3	4	2

正

番号	名称及び測点 (工程表の項目)	項目番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
			特一(4)	特一(5)		17一(29)					特一(6)	17一(31)	17一(32)	特一(7)								
		単位表の項目	塗装除去工	塗装工		断面修復工					コンクリートはつり工	はく落防止対策工	表面保護工	支承補修工								
			一般部	塗装剥離剤	1種ケレン	A1	B1	B2	C1	C2	A	B	コンクリート表面被覆工	支承防錆工	舗装モルタル補修工	遊間補修工A	遊間補修工B	遊間補修工C	遊間補修工D	遊間補修工E	遊間補修工F	遊間補修工G
		単位	㎡	t	t	L	L	L	kg	L	m3	㎡	㎡	基	基	基	基	基	基	基	基	基
1	黄金川橋	上下計				68					0.068		1.7									
1(1)	303.326 KP～ 303.273 KP	上り線				68					0.068		1.7									
1(2)	〃	下り線																				
2	宮城松川橋	上下計				180	139	827			1.146		16.4	21	21	4						
2(1)	304.402 KP～ 304.656 KP	上り線					128	762			0.890		13.4	7	7	2						
2(2)	〃	下り線				180	11	65			0.256		3.0	14	14	2						
3	宮城荒川橋	上下計				3.598	120	838	16	181	4.749	426.1	91.9	10			8					
3(1)	213.589 KP～ 217.654 KP	上り線				2.259					2.259	221.9	47.3	6			4					
3(2)	〃	下り線				1.339	120	838	16	181	2.490	206.2	44.6	4			4					
4	沢戸川橋	上下計				2.523	104	524			3.151		40.8	6				1				
4(1)	370.000 KP～ 370.070 KP	上り線				210	35	175			0.420		7.2	3								
4(2)	〃	下り線				2.313	69	349			2.731		33.6	3				1				
5	山田橋	上下計				220	568	4.350			5.138	1,594.2	67.2	5					1			
5(1)	376.129 KP～ 376.554 KP	上り線				220					0.220	723.8	5.5	1								
5(2)	〃	下り線					568	4.350			4.918	870.4	61.7	4						1		
6	荒川橋	上下計				308	22	87			0.417		6.7	10								
6(1)	375.858 KP～ 375.909 KP	上り線					22	87			0.109		2.5	5								
6(2)	〃	下り線				308					0.308		4.2	5								
7	トド沢橋	上下計				2.935					2.935		64.0									
7(1)	328.780 KP～ 328.800 KP	上り線				1.644					1.644		35.7									
7(2)	〃	下り線				1.291					1.291		28.3									
8	向原橋	上下計	1.3	0.001	0.051		733	4.071			4.806		99.2									
8(1)	345.981 KP～ 346.140 KP	上り線	1.3	0.001	0.051		314	1.695			2.009		39.2									
8(2)	〃	下り線					419	2.376			2.797		49.0									
9	善川橋	上下計	10.8	0.010	0.422	2.340	172	342	18	119	2.986		63.1							3		
9(1)	357.093 KP～ 357.197 KP	上り線	6.4	0.006	0.250	994	172	342			1.508		36.0									
9(2)	〃	下り線	4.4	-0.004	0.172	1.346			18	119	1.478		27.1							3		
10	洪非川橋	上下計	46.9	0.046	1.829	3.595					3.595		71.9									
10(1)	372.525 KP～ 372.557 KP	上り線	15.8	0.015	0.585	1.771					1.771		35.4									
10(2)	〃	下り線	31.9	0.031	1.244	1.824					1.824		36.5									
11	塩の目橋	上下計				360					0.360	293.2	4.6									
11(1)	372.965 KP～ 372.013 KP	上り線										146.6										
11(2)	〃	下り線				360					0.360	146.6	4.6									
12	善光寺高架橋	上下計					256	1.281			1.538	278.6	27.5									
12(1)	267.049 KP～ 267.138 KP	上り線										132.2										
12(2)	267.049 KP～ 267.338 KP	下り線					256	1.281			1.538	146.4	27.5									
13	柴都橋	ランプ計																				
13(1)	〃	Cランプ																				
13(2)	〃	Dランプ																				
14	柴都高架橋	上下計				243	188	565			0.996	685.9	27.3									
14(1)	282.668 KP～ 282.766 KP	上り線					188	565			0.753	364.7	20.3									
14(2)	282.668 KP～ 282.766 KP	下り線				243					0.243	321.2	7.0									
15	柴都荒川橋	上下計	5.0	0.005	0.195																	
15(1)	282.640 KP～ 282.687 KP	上り線																				
15(2)	282.640 KP～ 282.687 KP	下り線	5.0	0.005	0.195																	
16	志波姫高架橋	上下計				4.201	116	458			4.774	1,336.6	103.3								4	2
16(1)	289.644 KP～ 289.763 KP	上り線				2.251	61	182			2.494	693.1	54.8									2
16(2)	〃	下り線				1.950	55	276			2.280	643.5	48.5								4	
17	岩崎高架橋	上下計				1.137	3.375	24.413			29.923	1,753.3	399.1									
17(1)	402.381 KP～ 402.662 KP	上り線				1.137	1.237	8.165			10.539	856.5	159.8									
17(2)	〃	下り線					2.138	16.248			18.384	896.8	229.3									
18	有馬川橋	上下計																				
18(1)	411.990 KP～ 412.056 KP	上り線																				
18(2)	〃	下り線																				
	合　計	上下計	64.0	0.062	2.497	21,708	5,793	37,756	34	300	65.582	6,369.9	1,063.7	52	21	4	8	1	1	3	4	2

（工事名）東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 数量総括表 （その1） 1/5	

1 ／ 5

数量総括表（その１）

番号	名称及び測点（工程表の項目）	番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		項目番号	11－（4）		特－（1）		特－（2）		15－（11）		17－（1）				特－（3）				17－（2）			
		単価表の項目	検査路		検査路撤去復旧工		検査路撤去工		立入防止柵撤去設置工		伸縮装置取替				伸縮装置止水取替工				塗替塗装			
			A	B	A	B	A	B	一般型非積雪地用	一般型非積雪地用A	E(S=20mm)	E(S=40mm)	E(S=60mm)	M2(E)	A	B	C	D	塗替塗装（一般部）c－3－（1）	塗替塗装（炭素繊維シート部）A	塗替塗装（炭素繊維シート部）B	塗替塗装（炭素繊維シート部）C
		単位	t	kg	t	kg	t	kg	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	㎡	㎡	㎡	㎡
1	黄金川橋	上下計																				
1(1)	303.336 KP～ 303.372 KP	上り線																				
1(2)	〃	下り線																				
2	宮城松川橋	上下計																				
2(1)	304.482 KP～ 304.556 KP	上り線																				
2(2)	〃	下り線																				
3	宮城荒川橋	上下計		1,093		2,569		1,096	22.0					19.1								
3(1)	312.589 KP～ 312.654 KP	上り線		538		888		541	12.0					19.1								
3(2)	〃	下り線		555		1,681		555	10.0													
4	沢戸川橋	上下計		116		639		116						11.0								
4(1)	320.008 KP～ 320.030 KP	上り線		113				113						11.0								
4(2)	〃	下り線		3		639		3														
5	山田橋	上下計								2.7												
5(1)	328.526 KP～ 328.554 KP	上り線								2.7												
5(2)	〃	下り線																				
6	笊川橋	上下計		1,620		1,031		1,618			9.0											
6(1)	329.858 KP～ 329.909 KP	上り線		285		715		285			9.0											
6(2)	〃	下り線		1,335		316		1,333														
7	トドガ沢橋	上下計																				
7(1)	339.780 KP～ 339.800 KP	上り線																				
7(2)	〃	下り線																				
8	向原橋	上下計	0.213	838	0.049	356	0.213	838	12.0											1.3		
8(1)	345.981 KP～ 346.140 KP	上り線		838		356		838	12.0											1.3		
8(2)	〃	下り線	0.213		0.049		0.213															
9	菩川橋	上下計								6.4						34.9					10.1	
9(1)	357.093 KP～ 357.197 KP	上り線								3.2						14.6					5.9	
9(2)	〃	下り線								3.2						20.3					4.2	
10	渋井川橋	上下計																25.8	18.0			27.8
10(1)	372.505 KP～ 372.557 KP	上り線																12.9	5.1			9.6
10(2)	〃	下り線																12.9	12.9			18.2
11	塚の目橋	上下計		556		1,073		556		4.0				21.6								
11(1)	372.965 KP～ 373.013 KP	上り線		39		282		39		4.0				10.8								
11(2)	〃	下り線		517		791		517						10.8								
12	善光寺高架橋	上下計							16.0													
12(1)	387.049 KP～ 387.198 KP	上り線																				
12(2)	387.049 KP～ 387.208 KP	下り線							16.0													
13	築館橋	ランプ計																				
13(1)	－	Cランプ																				
13(2)	－	Dランプ																				
14	築館高架橋	上下計		296		863		302		8.0		23.4										
14(1)	392.668 KP～ 392.765 KP	上り線										10.6										
14(2)	392.686 KP～ 392.765 KP	下り線		296		863		302		8.0		12.8										
15	築館荒川橋	上下計								40.0							31.2			4.9		
15(1)	393.640 KP～ 393.687 KP	上り線								20.0							15.7					
15(2)	393.640 KP～ 393.687 KP	下り線								20.0							15.5			4.9		
16	志波姫高架橋	上下計		101		107		75	4.0	81.7	11.7	30.0	23.2									
16(1)	399.644 KP～ 399.783 KP	上り線				71			4.0	40.7	11.7	20.0	11.6									
16(2)	〃	下り線		101		36		75		41.0		10.0	11.6									
17	若柳高架橋	上下計		1,348		3,702		1,332	28.1	10.6				62.6								
17(1)	402.381 KP～ 402.662 KP	上り線		611		1,487		651	20.1	8.0				20.6								
17(2)	〃	下り線		737		2,215		681	8.0	2.6				42.0								
18	有馬川橋	上下計													11.9							
18(1)	411.990 KP～ 412.056 KP	上り線													11.9							
18(2)	〃	下り線																				
	合　計	上下計	0.213	5,968	0.049	10,340	0.213	5,933	82.1	153.4	20.7	53.4	23.2	114.3	11.9	34.9	31.2	25.8	18.0	6.2	10.1	27.8

東北自動車道 R５白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	数量総括表（その１）
縮　尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

1 ／ 5

数量総括表（その１）

番号	名称及び測点（工程表の項目）	番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		項目番号	11－（4）		特－（1）		特－（2）		15－（11）		17－（1）				特－（3）				17－（2）			
		単価表の項目	検査路		検査路撤去復旧工		検査路撤去工		立入防止柵撤去設置工		伸縮装置取替				伸縮装置止水取替工				塗替塗装			
			A	B	A	B	A	B	一般型非積雪地用	一般型非積雪地用A	E(S=20mm)	E(S=40mm)	E(S=60mm)	M2(E)	A	B	C	D	塗替塗装（一般部）c－3－（1）	塗替塗装（炭素繊維シート部）A	塗替塗装（炭素繊維シート部）B	塗替塗装（炭素繊維シート部）C
		単位	t	kg	t	kg	t	kg	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	㎡	㎡	㎡	㎡
1	黄金川橋	上下計																				
1(1)	303.336 KP～ 303.372 KP	上り線																				
1(2)	〃	下り線																				
2	宮城松川橋	上下計																				
2(1)	304.482 KP～ 304.556 KP	上り線																				
2(2)	〃	下り線																				
3	宮城荒川橋	上下計		1,093		2,569		1,096	22.0					19.1								
3(1)	312.589 KP～ 312.654 KP	上り線		538		888		541	12.0					19.1								
3(2)	〃	下り線		555		1,681		555	10.0													
4	沢戸川橋	上下計		116		639		116						11.0								
4(1)	320.008 KP～ 320.030 KP	上り線		113				113						11.0								
4(2)	〃	下り線		3		639		3														
5	山田橋	上下計								2.7												
5(1)	328.526 KP～ 328.554 KP	上り線								2.7												
5(2)	〃	下り線																				
6	笊川橋	上下計		1,620		1,031		1,618			9.0											
6(1)	329.858 KP～ 329.909 KP	上り線		285		715		265			9.0											
6(2)	〃	下り線		1,335		316		1,333														
7	トドガ沢橋	上下計																				
7(1)	339.780 KP～ 339.800 KP	上り線																				
7(2)	〃	下り線																				
8	向原橋	上下計	0.213	838	0.049	356	0.213	838	12.0											1.3		
8(1)	345.981 KP～ 346.140 KP	上り線		838		356		838	12.0											1.3		
8(2)	〃	下り線	0.213		0.049		0.213															
9	菩川橋	上下計								6.4						34.9					11.0	
9(1)	357.093 KP～ 357.197 KP	上り線								3.2						14.6					6.5	
9(2)	〃	下り線								3.2						20.3					4.5	
10	渋井川橋	上下計																25.8	18.0			29.5
10(1)	372.505 KP～ 372.557 KP	上り線																12.9	5.1			10.1
10(2)	〃	下り線																12.9	12.9			19.4
11	塚の目橋	上下計		556		1,073		556		4.0				21.6								
11(1)	372.965 KP～ 373.013 KP	上り線		39		282		39		4.0				10.8								
11(2)	〃	下り線		517		791		517						10.8								
12	善光寺高架橋	上下計							16.0													
12(1)	387.049 KP～ 387.198 KP	上り線																				
12(2)	387.049 KP～ 387.208 KP	下り線							16.0													
13	築館橋	ランプ計																				
13(1)	－	Cランプ																				
13(2)	－	Dランプ																				
14	築館高架橋	上下計		296		863		302		8.0		23.4										
14(1)	392.668 KP～ 392.765 KP	上り線										10.6										
14(2)	392.686 KP～ 392.765 KP	下り線		296		863		302		8.0		12.8										
15	築館荒川橋	上下計								40.0							31.2			5.1		
15(1)	393.640 KP～ 393.687 KP	上り線								20.0							15.7					
15(2)	393.640 KP～ 393.687 KP	下り線								20.0							15.5			5.1		
16	志波姫高架橋	上下計		101		107		75	4.0	81.7	11.7	30.0	23.2									
16(1)	399.644 KP～ 399.783 KP	上り線				71			4.0	40.7	11.7	20.0	11.6									
16(2)	〃	下り線		101		36		75		41.0		10.0	11.6									
17	若柳高架橋	上下計		1,348		3,702		1,332	28.1	10.6				62.6								
17(1)	402.381 KP～ 402.662 KP	上り線		611		1,487		651	20.1	8.0				20.6								
17(2)	〃	下り線		737		2,215		681	8.0	2.6				42.0								
18	有馬川橋	上下計													11.9							
18(1)	411.990 KP～ 412.056 KP	上り線													11.9							
18(2)	〃	下り線																				
	合　計	上下計	0.213	5,968	0.049	10,340	0.213	5,933	82.1	153.4	20.7	53.4	23.2	114.3	11.9	34.9	31.2	25.8	18.0	6.4	11.0	29.5

東北自動車道 R５白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	数量総括表（その１）
縮　尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

（工事名）東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 数量総括表 （その2） 2/5	

2 ／ 5

数量総括表（その２）

番号	名称及び測点（工程表の項目）	番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
		項目番号	特ー（4）	特ー（5）		17ー（29）					特ー（6）	17ー（31）	17ー（32）	特ー（7）								
		単価表の項目	塗膜除去工	廃塗膜処分		断面修復工					コンクリートはつり工	はく落防止対策工	表面保護工	支承補修工								
			一般部	塗膜剥離剤	1種ケレン	A1	B1	B2	C1	C2	A	B	コンクリート表面被覆工	支承防錆工	沓座モルタル補修工	避間補修工A	避間補修工B	避間補修工C	避間補修工D	避間補修工E	避間補修工F	避間補修工G
		単位	㎡	t	t	L	L	L	kg	L	m3	㎡	㎡	基	基	基	基	基	基	基	基	基
1	黄金川橋	上下計				68					0.068		1.7									
1(1)	303.336 KP～ 303.372 KP	上り線				68					0.068		1.7									
1(2)	〃	下り線																				
2	宮城松川橋	上下計				180	139	827			1.146		16.4	21	21	4						
2(1)	304.482 KP～ 304.656 KP	上り線					128	762			0.890		13.4	7	7	2						
2(2)	〃	下り線				180	11	65			0.256		3.0	14	14	2						
3	宮城荒川橋	上下計				3.598	120	838	16	181	4.749	428.1	91.9	10			8					
3(1)	312.589 KP～ 312.654 KP	上り線				2.259					2.259	221.9	47.3	6			4					
3(2)	〃	下り線				1.339	120	838	16	181	2.490	206.2	44.6	4			4					
4	沢戸川橋	上下計				2.523	104	524			3.151		40.8	6				1				
4(1)	320.008 KP～ 320.030 KP	上り線				210	35	175			0.420		7.2	3								
4(2)	〃	下り線				2.313	69	349			2.731		33.6	3				1				
5	山田橋	上下計				220	568	4.350			5.138	1.594.2	67.2	5					1			
5(1)	328.526 KP～ 328.554 KP	上り線				220					0.220	723.8	5.5	1								
5(2)	〃	下り線					568	4.350			4.918	870.4	61.7	4					1			
6	笊川橋	上下計				308	22	87			0.417		6.7	10								
6(1)	329.858 KP～ 329.909 KP	上り線					22	87			0.109		2.5	5								
6(2)	〃	下り線				308					0.308		4.2	5								
7	トドガ沢橋	上下計				2.935					2.935		64.0									
7(1)	339.780 KP～ 339.800 KP	上り線				1.644					1.644		35.7									
7(2)	〃	下り線				1.291					1.291		28.3									
8	向原橋	上下計	1.3	0.001	0.051		733	4.071			4.806		88.2									
8(1)	345.981 KP～ 346.140 KP	上り線	1.3	0.001	0.051		314	1.695			2.009		39.2									
8(2)	〃	下り線					419	2.376			2.797		49.0									
9	善川橋	上下計	10.1	0.010	0.394	2.340	172	342	18	119	2.986		63.1							3		
9(1)	357.093 KP～ 357.197 KP	上り線	5.9	0.006	0.230	994	172	342			1.508		36.0									
9(2)	〃	下り線	4.2	0.004	0.164	1.346			18	119	1.478		27.1							3		
10	渋井川橋	上下計	45.8	0.046	1.766	3.595					3.595		71.9									
10(1)	372.505 KP～ 372.557 KP	上り線	14.7	0.015	0.573	1.771					1.771		35.4									
10(2)	〃	下り線	31.1	0.031	1.213	1.824					1.824		36.5									
11	塚の目橋	上下計				360					0.360	293.2	4.6									
11(1)	372.965 KP～ 373.013 KP	上り線										146.6										
11(2)	〃	下り線				360					0.360	146.6	4.6									
12	善光寺高架橋	上下計					256	1.281			1.538	278.6	27.5									
12(1)	387.049 KP～ 387.198 KP	上り線										132.2										
12(2)	387.049 KP～ 387.208 KP	下り線					256	1.281			1.538	146.4	27.5									
13	築館橋	ランプ計																				
13(1)	－	Cランプ																				
13(2)	－	Dランプ																				
14	築館高架橋	上下計				243	188	565			0.996	685.9	27.3									
14(1)	392.668 KP～ 392.766 KP	上り線					188	565			0.753	364.7	20.3									
14(2)	392.686 KP～ 392.766 KP	下り線				243					0.243	321.2	7.0									
15	築館荒川橋	上下計	4.9	0.005	0.191																	
15(1)	393.640 KP～ 393.667 KP	上り線																				
15(2)	393.640 KP～ 393.687 KP	下り線	4.9	0.005	0.191																	
16	志波姫高架橋	上下計				4.201	116	458			4.774	1.336.6	103.3								4	2
16(1)	399.644 KP～ 399.783 KP	上り線				2.251	61	182			2.494	693.1	54.8									2
16(2)	〃	下り線				1.950	55	276			2.280	643.5	48.5								4	
17	若柳高架橋	上下計				1.137	3.375	24.413			28.923	1.753.3	389.1									
17(1)	402.381 KP～ 402.662 KP	上り線				1.137	1.237	8.165			10.539	856.5	159.8									
17(2)	〃	下り線					2.138	16.248			18.384	896.8	229.3									
18	有馬川橋	上下計																				
18(1)	411.990 KP～ 412.056 KP	上り線																				
18(2)	〃	下り線																				
	合　計	上下計	62.1	0.062	2.422	21.708	5.793	37.756	34	300	65.582	6.369.9	1.063.7	52	21	4	8	1	1	3	4	2

東北自動車道 R５白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	数量総括表（その２）
縮　尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

2 ／ 5

数量総括表（その２）

番号	名称及び測点（工程表の項目）	番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
		項目番号	特ー（4）	特ー（5）		17ー（29）					特ー（6）	17ー（31）	17ー（32）	特ー（7）								
		単価表の項目	塗膜除去工	廃塗膜処分		断面修復工					コンクリートはつり工	はく落防止対策工	表面保護工	支承補修工								
			一般部	塗膜剥離剤	1種ケレン	A1	B1	B2	C1	C2	A	B	コンクリート表面被覆工	支承防錆工	沓座モルタル補修工	避間補修工A	避間補修工B	避間補修工C	避間補修工D	避間補修工E	避間補修工F	避間補修工G
		単位	㎡	t	t	L	L	L	kg	L	m3	㎡	㎡	基	基	基	基	基	基	基	基	基
1	黄金川橋	上下計				68					0.068		1.7									
1(1)	303.336 KP～ 303.372 KP	上り線				68					0.068		1.7									
1(2)	〃	下り線																				
2	宮城松川橋	上下計				180	139	827			1.146		16.4	21	21	4						
2(1)	304.482 KP～ 304.656 KP	上り線					128	762			0.890		13.4	7	7	2						
2(2)	〃	下り線				180	11	65			0.256		3.0	14	14	2						
3	宮城荒川橋	上下計				3.598	120	838	16	181	4.749	428.1	91.9	10			8					
3(1)	312.589 KP～ 312.654 KP	上り線				2.259					2.259	221.9	47.3	6			4					
3(2)	〃	下り線				1.339	120	838	16	181	2.490	206.2	44.6	4			4					
4	沢戸川橋	上下計				2.523	104	524			3.151		40.8	6				1				
4(1)	320.008 KP～ 320.030 KP	上り線				210	35	175			0.420		7.2	3								
4(2)	〃	下り線				2.313	69	349			2.731		33.6	3				1				
5	山田橋	上下計				220	568	4.350			5.138	1.594.2	67.2	5					1			
5(1)	328.526 KP～ 328.554 KP	上り線				220					0.220	723.8	5.5	1								
5(2)	〃	下り線					568	4.350			4.918	870.4	61.7	4					1			
6	笊川橋	上下計				308	22	87			0.417		6.7	10								
6(1)	329.858 KP～ 329.909 KP	上り線					22	87			0.109		2.5	5								
6(2)	〃	下り線				308					0.308		4.2	5								
7	トドガ沢橋	上下計				2.935					2.935		64.0									
7(1)	339.780 KP～ 339.800 KP	上り線				1.644					1.644		35.7									
7(2)	〃	下り線				1.291					1.291		28.3									
8	向原橋	上下計	1.3	0.001	0.051		733	4.071			4.806		88.2									
8(1)	345.981 KP～ 346.140 KP	上り線	1.3	0.001	0.051		314	1.695			2.009		39.2									
8(2)	〃	下り線					419	2.376			2.797		49.0									
9	善川橋	上下計	10.8	0.010	0.422	2.340	172	342	18	119	2.986		63.1							3		
9(1)	357.093 KP～ 357.197 KP	上り線	6.4	0.006	0.250	994	172	342			1.508		36.0									
9(2)	〃	下り線	4.4	0.004	0.172	1.346			18	119	1.478		27.1							3		
10	渋井川橋	上下計	46.9	0.046	1.829	3.595					3.595		71.9									
10(1)	372.505 KP～ 372.557 KP	上り線	15.0	0.015	0.585	1.771					1.771		35.4									
10(2)	〃	下り線	31.9	0.031	1.244	1.824					1.824		36.5									
11	塚の目橋	上下計				360					0.360	293.2	4.6									
11(1)	372.965 KP～ 373.013 KP	上り線										146.6										
11(2)	〃	下り線				360					0.360	146.6	4.6									
12	善光寺高架橋	上下計					256	1.281			1.538	278.6	27.5									
12(1)	387.049 KP～ 387.198 KP	上り線										132.2										
12(2)	387.049 KP～ 387.208 KP	下り線					256	1.281			1.538	146.4	27.5									
13	築館橋	ランプ計																				
13(1)	－	Cランプ																				
13(2)	－	Dランプ																				
14	築館高架橋	上下計				243	188	565			0.996	685.9	27.3									
14(1)	392.668 KP～ 392.766 KP	上り線					188	565			0.753	364.7	20.3									
14(2)	392.686 KP～ 392.766 KP	下り線				243					0.243	321.2	7.0									
15	築館荒川橋	上下計	5.0	0.005	0.195																	
15(1)	393.640 KP～ 393.667 KP	上り線																				
15(2)	393.640 KP～ 393.687 KP	下り線	5.0	0.005	0.195																	
16	志波姫高架橋	上下計				4.201	116	458			4.774	1.336.6	103.3								4	2
16(1)	399.644 KP～ 399.783 KP	上り線				2.251	61	182			2.494	693.1	54.8									2
16(2)	〃	下り線				1.950	55	276			2.280	643.5	48.5								4	
17	若柳高架橋	上下計				1.137	3.375	24.413			28.923	1.753.3	389.1									
17(1)	402.381 KP～ 402.662 KP	上り線				1.137	1.237	8.165			10.539	856.5	159.8									
17(2)	〃	下り線					2.138	16.248			18.384	896.8	229.3									
18	有馬川橋	上下計																				
18(1)	411.990 KP～ 412.056 KP	上り線																				
18(2)	〃	下り線																				
	合　計	上下計	64.0	0.062	2.497	21.708	5.793	37.756	34	300	65.582	6.369.9	1.063.7	52	21	4	8	1	1	3	4	2

東北自動車道 R５白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	数量総括表（その２）
縮　尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 向原橋 7/11	

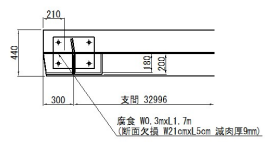
7 ／ 11

向原橋　鋼桁補修工詳細図(その2)

炭素繊維シート接着工

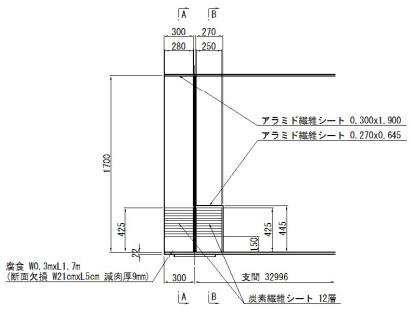
上り線G9桁P6端部

平面図(下フランジ上面)　S=1:40



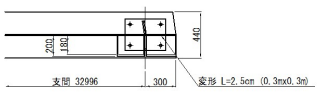
(断面欠損)

側面図　S=1:40

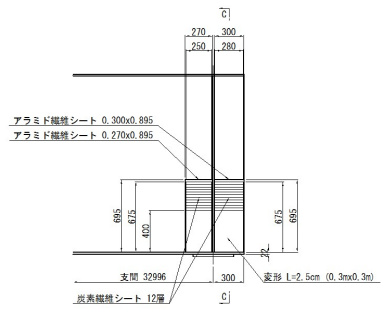


上り線G9桁A2端部

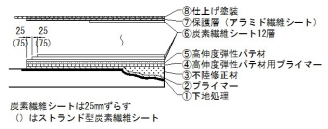
平面図(下フランジ上面)　S=1:40



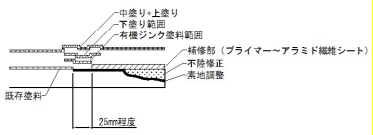
側面図　S=1:40



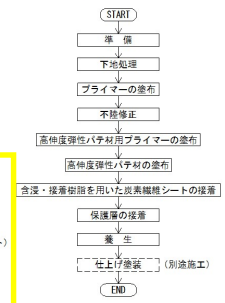
炭素繊維シート補修施工断面図



シート端部の境界部詳細図



施工フロー



樹脂材料の標準使用量

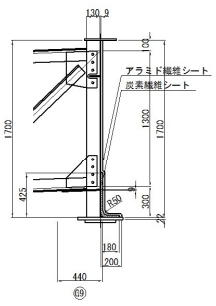
樹脂材料の種類	標準使用量	備　考
プライマー	0.15 kg/m2	エポキシプライマー
不陸修正材	1.2 g/cm3	エポキシ樹脂パテ，比重1.2
高伸度弾性パテ材用プライマー	0.15 kg/m2	ウレタンプライマー
高伸度弾性パテ材	1.0 kg/m2	ポリウレア樹脂パテ材，厚さ0.8 mm，比重1.25
含浸・接着樹脂	0.6 kg/m2	繊維目付300g/m2，炭素繊維シート1層あたり

数 量 表

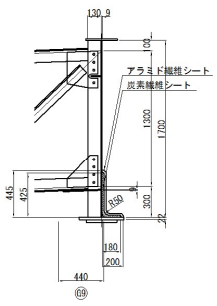
名　称	単位	数 量 A5	備　考
下地処理工	m2	1.255	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	1.255	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	94.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	1.255	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	1.255	使用量　1.0kg/m2
炭素繊維シート接着工	m2	7.538	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	1.255	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ塗装	m2	1.255	フッ素塗料　中塗り、上塗り

断面図　S=1:40

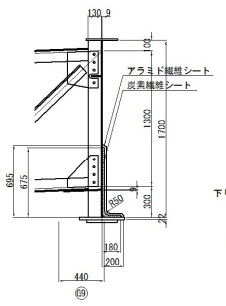
A-A断面図



B-B断面図



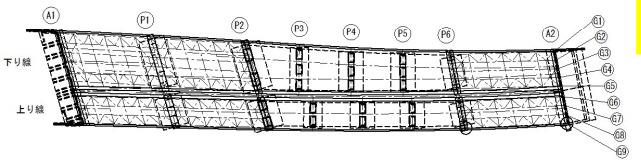
C-C断面図



性 能 表

シート種類	繊維目付 (g/m2)	引張強度 N/mm2	引張弾性率 N/mm2
炭素繊維シート	300	1,900	6.40×10^5
アラミド繊維シート	180	2,060	1.18×10^5

位 置 図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 上り線G9桁A2側については、加熱矯正を行い、変形を復元したうえで炭素繊維補強を行うこと。

	東北自動車道 R５白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	向原橋 鋼桁補修工詳細図(その2)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

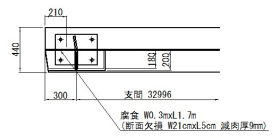
7 ／ 11

向原橋　鋼桁補修工詳細図(その2)

炭素繊維シート接着工

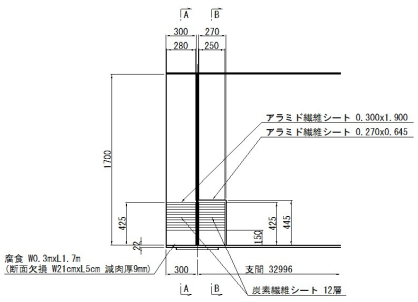
上り線G9桁P6端部

平面図(下フランジ上面)　S=1:40



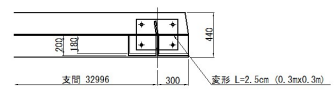
(断面欠損)

側面図　S=1:40

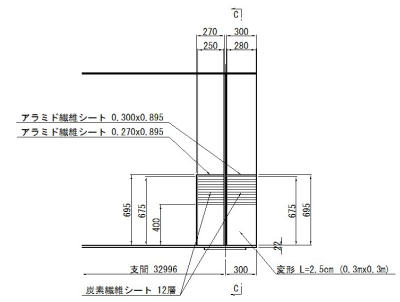


上り線G9桁A2端部

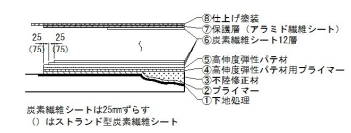
平面図(下フランジ上面)　S=1:40



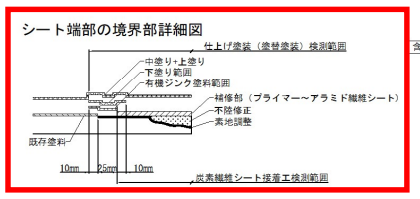
側面図　S=1:40



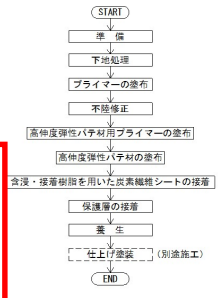
炭素繊維シート補修施工断面図



シート端部の境界部詳細図



施工フロー



樹脂材料の標準使用量

樹脂材料の種類	標準使用量	備　考
プライマー	0.15 kg/m2	エポキシプライマー
不陸修正材	1.2 g/cm3	エポキシ樹脂パテ，比重1.2
高伸度弾性パテ材用プライマー	0.15 kg/m2	ウレタンプライマー
高伸度弾性パテ材	1.0 kg/m2	ポリウレア樹脂パテ材，厚さ0.8 mm，比重1.25
含浸・接着樹脂	0.6 kg/m2	繊維目付300g/m2，炭素繊維シート1層あたり

数　量　表　(1機当り)

単 価 表 の 項 目	単位	数　量	備　考
塗替塗装　塗替塗装（炭素繊維シート部）A	m2	1.3	
塗膜除去工　一般部	m2	1.3	
鋼桁補修工　炭素繊維シート接着工A５	m2	1.255	

炭素繊維シート接着工　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数 量 A5	備　考
下地処理工	m2	1.255	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	1.255	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	94.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	1.255	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	1.255	使用量　1.0kg/m2
炭素繊維シート接着工	m2	7.538	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	1.255	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表　(1箇所当り)

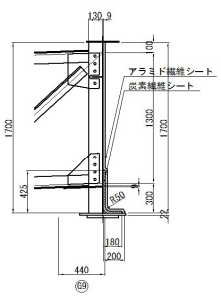
名　称	単位	数 量 塗替塗装シート部 A	備　考
下地処理工	m2	0.067	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.094	注記) 5.
下塗り範囲	m2	0.121	注記) 5.
中塗り＋上塗り	m2	1.349	注記) 5.

性 能 表

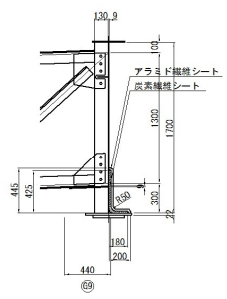
シート種類	繊維目付 (g/m2)	引張強度 N/mm2	引張弾性率 N/mm2
炭素繊維シート	300	1,900	6.40×10^5
アラミド繊維シート	180	2,060	1.18×10^5

断面図　S=1:40

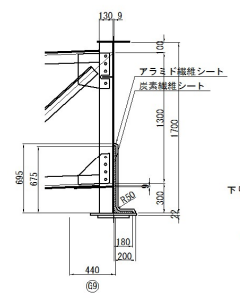
A-A断面図



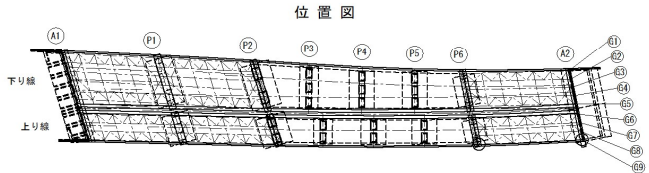
B-B断面図



C-C断面図



位 置 図

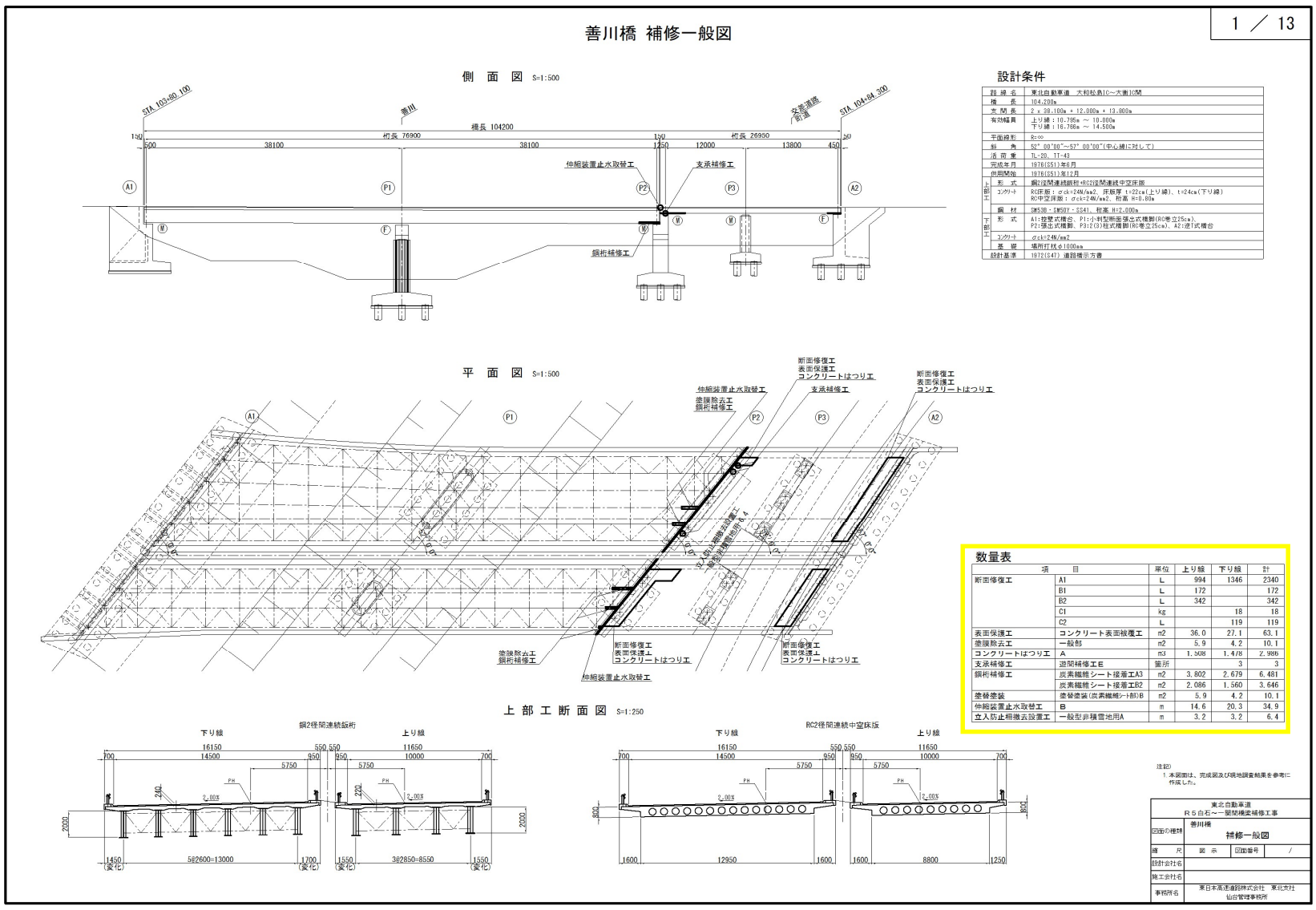


注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 上り線G9桁A2側については、加熱矯正を行い、変形を復元したうえで炭素繊維補強を行うこと。
5. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法　設計・施工マニュアル」(平成25年10月、（株）高速道路総合技術研究所) の 4.9 塗装仕様に示す塗装系 c-3系によるものとする。

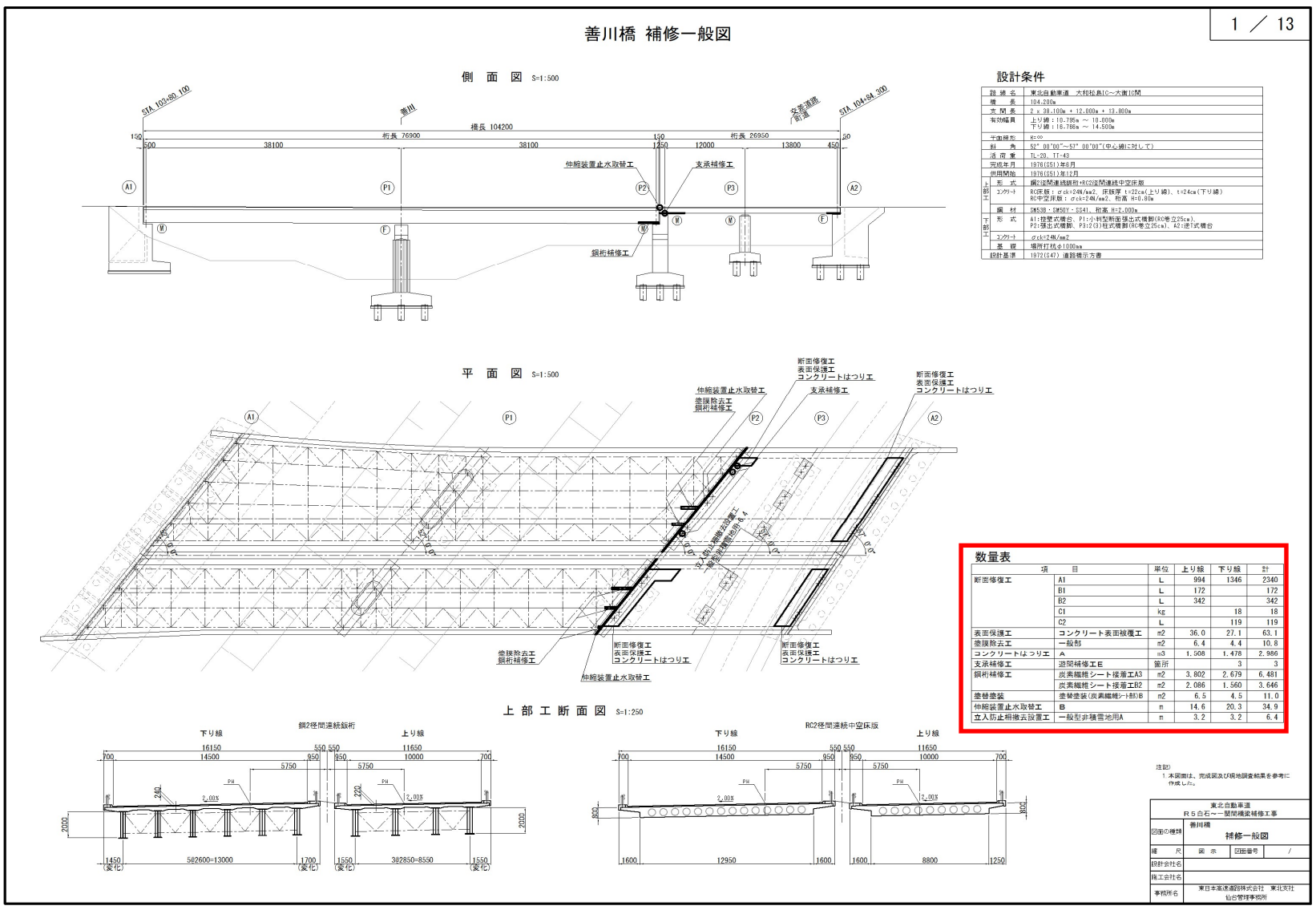
	東北自動車道 R５白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	向原橋 鋼桁補修工詳細図(その2)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 善川橋 1/13	



正



(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 善川橋 6/13	

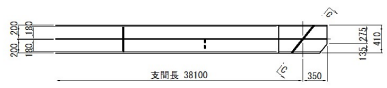
6 ／ 13

善川橋　鋼桁補修工詳細図(その1)

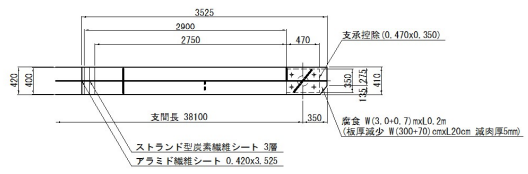
炭素繊維シート接着工

上り線G8桁P2端部

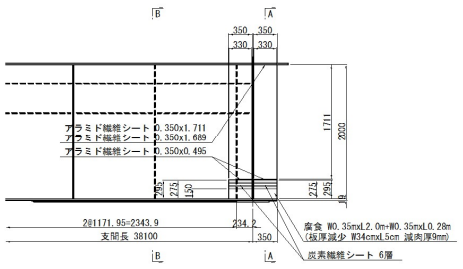
平面図(下フランジ上面)　S=1:60



平面図(下フランジ下面)　S=1:60

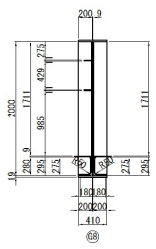


側面図　S=1:60

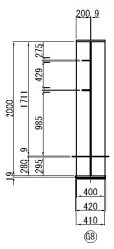


断面図　S=1:60

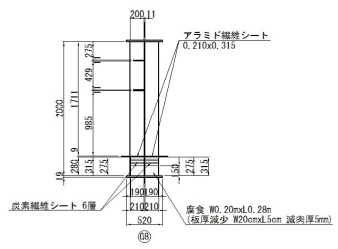
A-A断面図



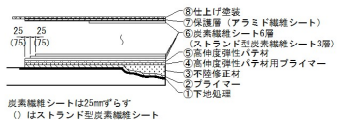
B-B断面図



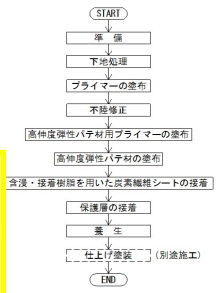
C-C断面図



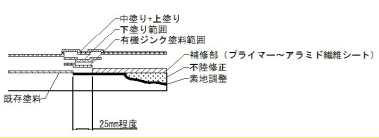
炭素繊維シート補修施工断面図



施工フロー



シート端部の境界部詳細図



樹脂材料の標準使用量

樹脂材料の種類	標準使用量	備　考
プライマー	0.15 kg/m2	エポキシプライマー
不陸修正材	1.2 g/cm3	エポキシ樹脂パテ，比重1.2
高伸度弾性パテ材用プライマー	0.15 kg/m2	ウレタンプライマー
高伸度弾性パテ材	1.0 kg/m2	ポリウレア樹脂パテ材，厚さ0.8 mm，比重1.25
ストランド型炭素繊維シート接着樹脂	3.0 kg/m2	繊維目付900g/m2，炭素繊維シート1層あたり
含浸・接着樹脂	0.6 kg/m2	繊維目付300g/m2，炭素繊維シート1層あたり

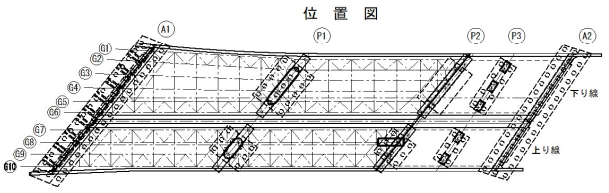
数　量　表

名　称	単位	数量 A3	数量 B2	備　考
下地処理工	m2	2.146	1.316	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	2.146	1.316	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	253.000	2877.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	2.146	1.316	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	2.146	1.316	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	3.390	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	4.078	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	2.146	1.316	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ塗装	m2	2.146	1.316	フッ素塗料　中塗り、上塗り

性　能　表

シート種類	繊維目付 (g/m2)	引張強度 N/mm2	引張弾性率 N/mm2
ストランド型炭素繊維シート	900	1,900	6.40×10^5
炭素繊維シート	300	1,900	6.40×10^5
アラミド繊維シート	180	2,060	1.18×10^5

位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	善川橋 鋼桁補修工詳細図(その1)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

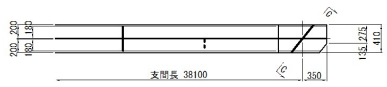
6 ／ 13

善川橋　鋼桁補修工詳細図(その1)

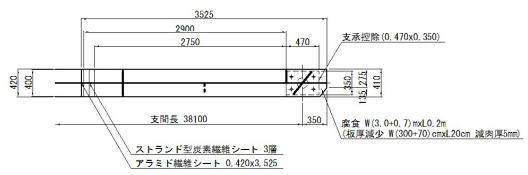
炭素繊維シート接着工

上り線G8桁P2端部

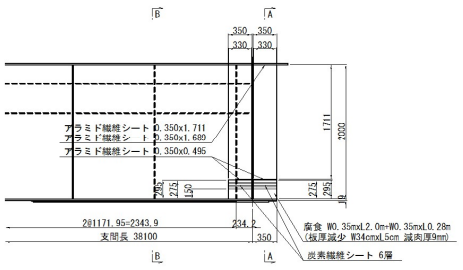
平面図(下フランジ上面)　S=1:60



平面図(下フランジ下面)　S=1:60

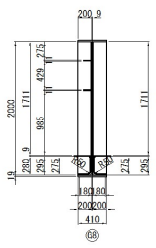


側面図　S=1:60

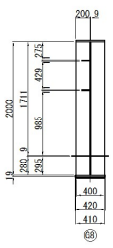


断面図　S=1:60

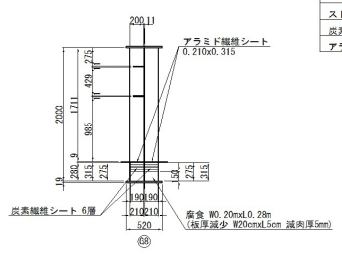
A-A断面図



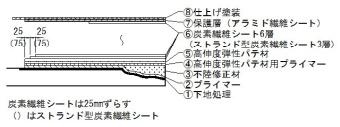
B-B断面図



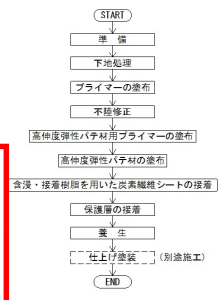
C-C断面図



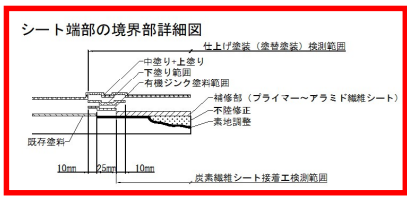
炭素繊維シート補修施工断面図



施工フロー



シート端部の境界部詳細図



樹脂材料の標準使用量

樹脂材料の種類	標準使用量	備　考
プライマー	0.15 kg/m2	エポキシプライマー
不陸修正材	1.2 g/cm3	エポキシ樹脂パテ，比重1.2
高伸度弾性パテ材用プライマー	0.15 kg/m2	ウレタンプライマー
高伸度弾性パテ材	1.0 kg/m2	ポリウレア樹脂パテ材，厚さ0.8 mm，比重1.25
ストランド型炭素繊維シート接着樹脂	3.0 kg/m2	繊維目付900g/m2，炭素繊維シート1層あたり
含浸・接着樹脂	0.6 kg/m2	繊維目付300g/m2，炭素繊維シート1層あたり

炭素繊維シート接着工　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数量 A3	数量 B2	備　考
下地処理工	m2	2.146	1.316	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	2.146	1.316	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	253.000	2877.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	2.146	1.316	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	2.146	1.316	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	3.390	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	4.078	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	2.146	1.316	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

数　量　表　(1箇当り)

単 価 表 の 項 目	単位	数量	備　考
塗替塗装　塗替塗装（炭素繊維シート部）B	m2	11.0	
塗膜除去工　一般部	m2	10.8	
鋼桁補修工　炭素繊維シート接着工A３	m2	6.481	
鋼桁補修工　炭素繊維シート接着工B２	m2	3.646	

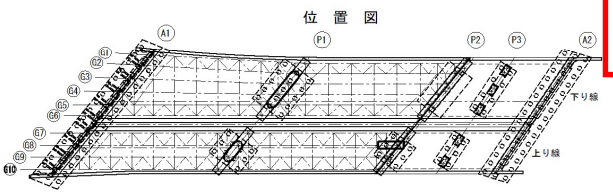
仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数量 (炭素繊維シート部) B	備　考
下地処理工	m2	0.307	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.430	注記) 4.
下塗り範囲	m2	0.552	注記) 4.
中塗り＋上塗り	m2	3.892	注記) 4.

性　能　表

シート種類	繊維目付 (g/m2)	引張強度 N/mm2	引張弾性率 N/mm2
ストランド型炭素繊維シート	900	1,900	6.40×10^5
炭素繊維シート	300	1,900	6.40×10^5
アラミド繊維シート	180	2,060	1.18×10^5

位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法 設計・施工マニュアル」(平成25年10月、(株)高速道路総合研究所)の 4.9 塗装仕様に示す塗装系：c-3系によるものとする。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	善川橋 鋼桁補修工詳細図(その1)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 善川橋 7/13	

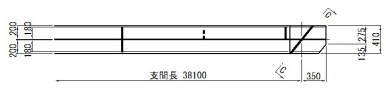
7 ／ 13

善川橋　鋼桁補修工詳細図(その2)

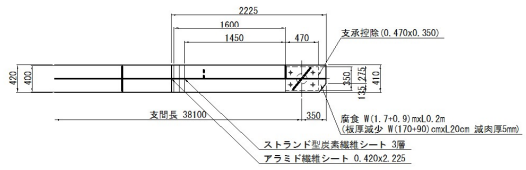
炭素繊維シート接着工

上り線G9桁P2端部

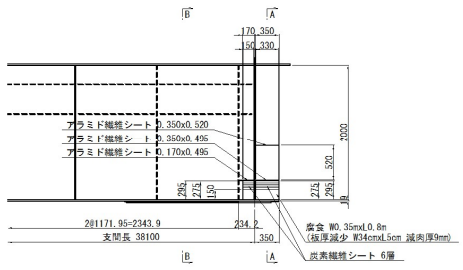
平面図(下フランジ上面)　S=1:60



平面図(下フランジ下面)　S=1:60

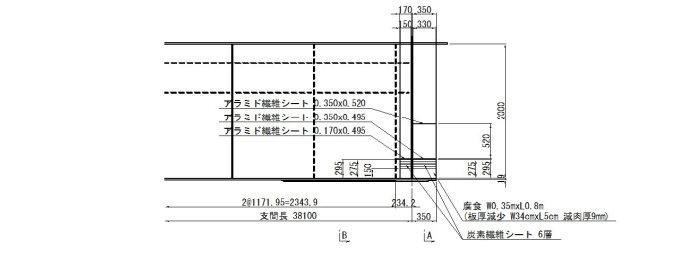


側面図　S=1:60



断面図　S=1:60

A-A断面図　B-B断面図　C-C断面図



数 量 表

名　称	単位	数量 A3	数量 B2	備　考
下地処理工	m2	1.142	0.770	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	1.142	0.770	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	253.000	1777.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	1.142	0.770	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	1.142	0.770	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	－	1.830	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	3.230	－	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	1.142	0.770	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ工	m2	1.142	0.770	フッ素塗料　中塗り、上塗り

位　置　図

注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	善川橋 鋼桁補修工詳細図(その2)
縮尺	図示　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

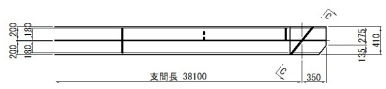
7 ／ 13

善川橋　鋼桁補修工詳細図(その2)

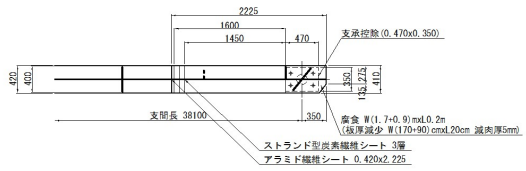
炭素繊維シート接着工

上り線G9桁P2端部

平面図(下フランジ上面)　S=1:60



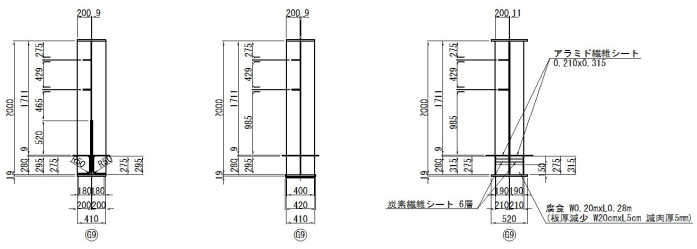
平面図(下フランジ下面)　S=1:60



側面図　S=1:60

断面図　S=1:60

A-A断面図　B-B断面図　C-C断面図



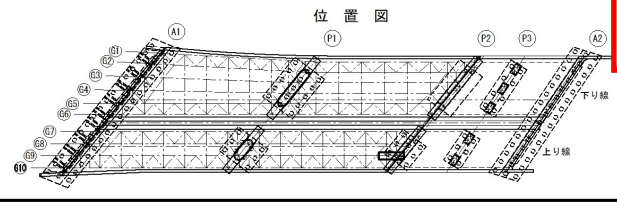
炭素繊維シート接着工　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数量 A3	数量 B2	備　考
下地処理工	m2	1.142	0.770	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	1.142	0.770	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	253.000	1777.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	1.142	0.770	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	1.142	0.770	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	－	1.830	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	3.230	－	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	1.142	0.770	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数量 [塗替塗装シート部] B	備　考
下地処理工	m2	0.124	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.174	注記) 4.
下塗り範囲	m2	0.224	注記) 4.
中塗り＋上塗り	m2	2.086	注記) 4.

位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法　設計・施工マニュアル」(平成25年10月、(株)高速道路総合研究所)の4.9 塗装仕様に示す塗装系：c-3系によるものとする。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	善川橋 鋼桁補修工詳細図(その2)
縮尺	図示　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 善川橋 8/13	

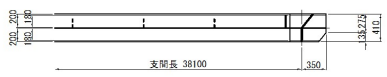
8 ／ 13

善川橋　鋼桁補修工詳細図(その3)

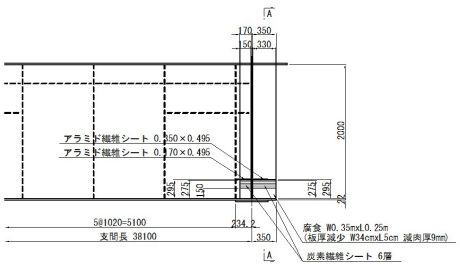
炭素繊維シート接着工

上り線G10桁P2桁端部

平面図(下フランジ上面)　S=1:60

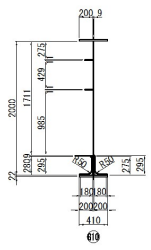


側面図　S=1:60



断面図　S=1:60

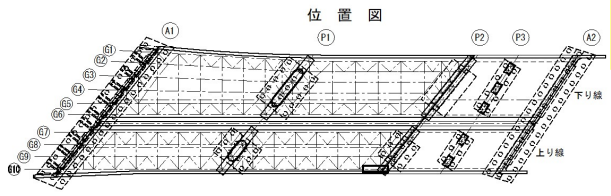
A-A断面図



数 量 表

名　称	単位	数量 A3	備　考
下地処理工	m2	0.514	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	0.514	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	153.000	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	0.514	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	0.514	使用量　1.0kg/m2
炭素繊維シート接着工	m2	2.260	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	0.514	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ工	m2	0.514	フッ素塗料　中塗り、上塗り

位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	善川橋 鋼桁補修工詳細図(その3)
縮　尺	図示　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

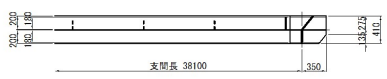
8 ／ 13

善川橋　鋼桁補修工詳細図(その3)

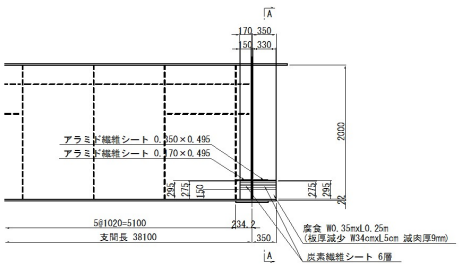
炭素繊維シート接着工

上り線G10桁P2桁端部

平面図(下フランジ上面)　S=1:60

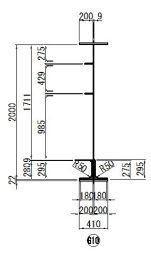


側面図　S=1:60



断面図　S=1:60

A-A断面図



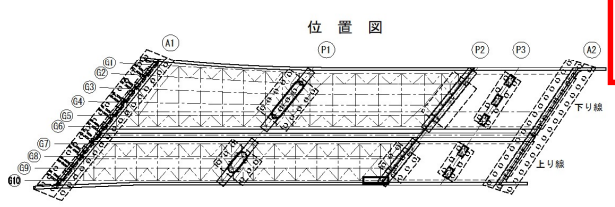
炭素繊維シート接着工　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数量 A3	備　考
下地処理工	m2	0.514	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	0.514	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	153.000	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	0.514	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	0.514	使用量　1.0kg/m2
炭素繊維シート接着工	m2	2.260	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	0.514	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数量 炭素繊維シート接着工	備　考
下地処理工	m2	0.041	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.057	注記) 4.
下塗り範囲	m2	0.073	注記) 4.
中塗り＋上塗り	m2	0.571	注記) 4.

位　置　図

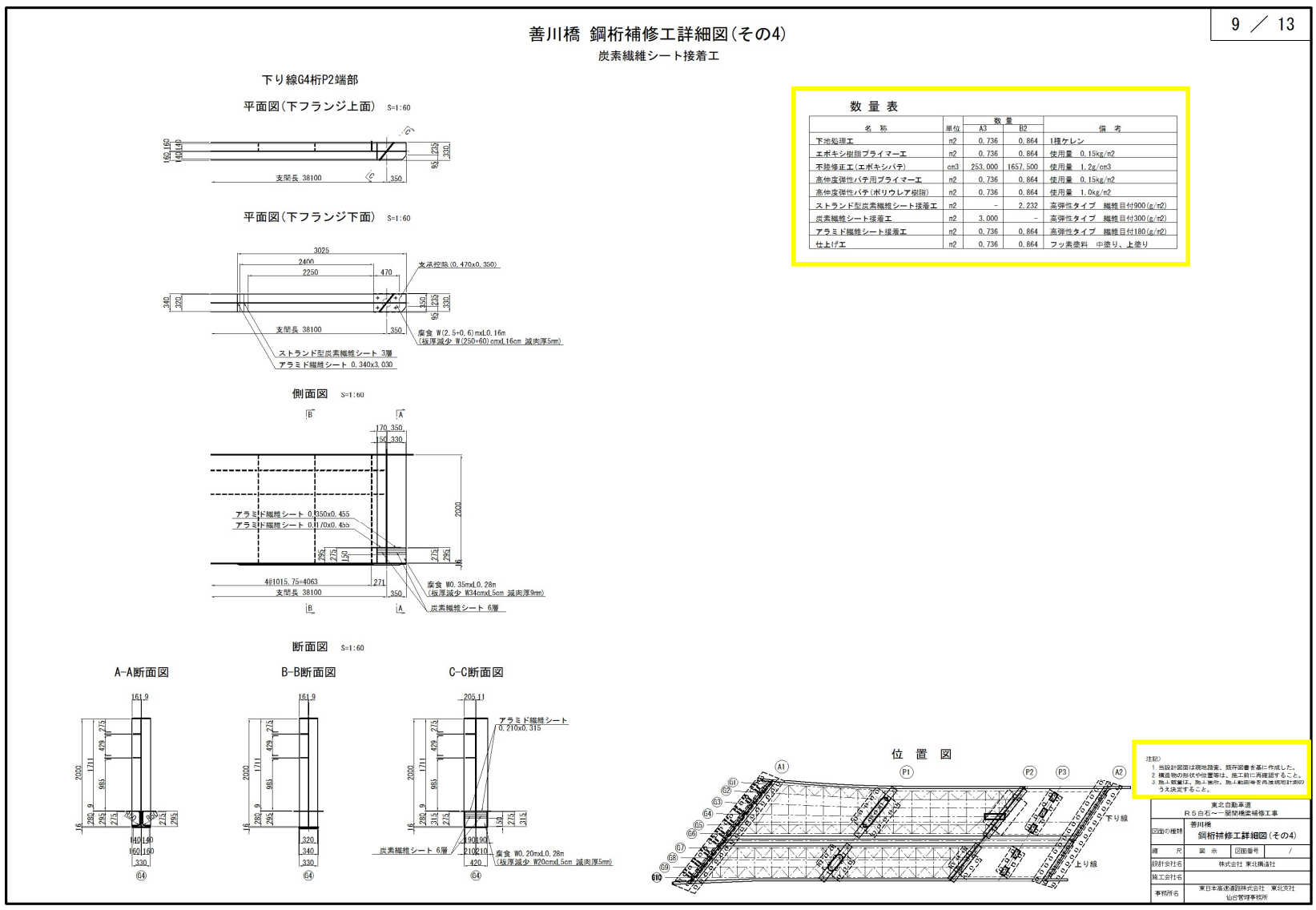


注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法　設計・施工マニュアル」(平成25年10月、(株)高速道路総合研究所)の
4.9 塗装仕様に示す塗装系：c-3系によるものとする。

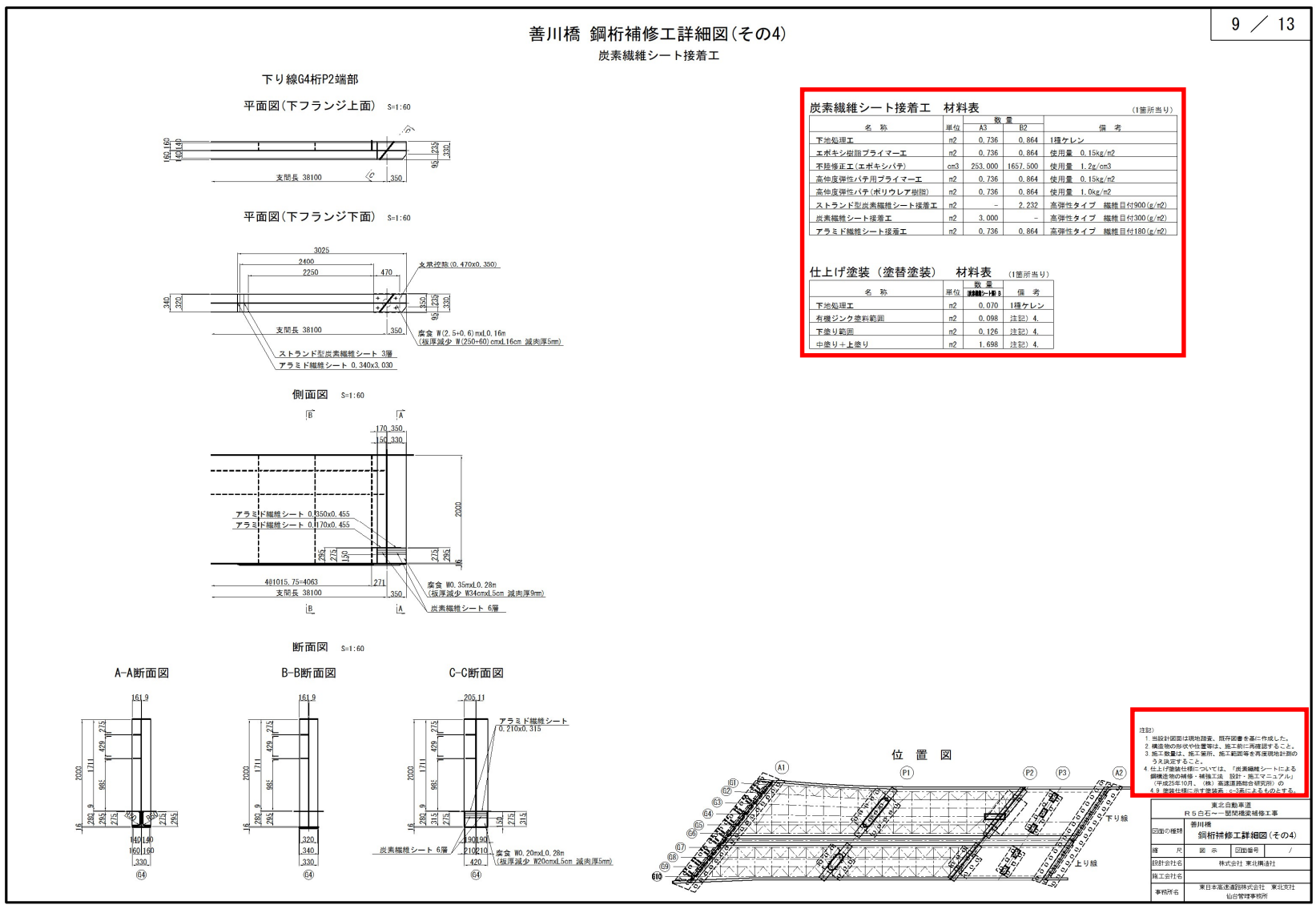
	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	善川橋 鋼桁補修工詳細図(その3)
縮　尺	図示　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 善川橋 9/13	



正



(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 善川橋 10/13	

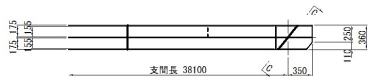
10 ／ 13

善川橋　鋼桁補修工詳細図(その5)

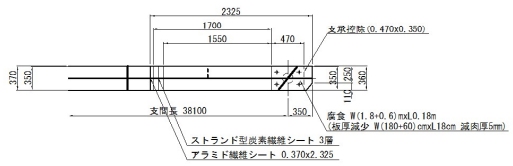
炭素繊維シート接着工

下り線G5桁P2端部

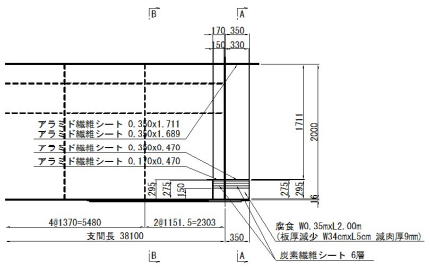
平面図(下フランジ上面)　S=1:60



平面図(下フランジ下面)　S=1:60

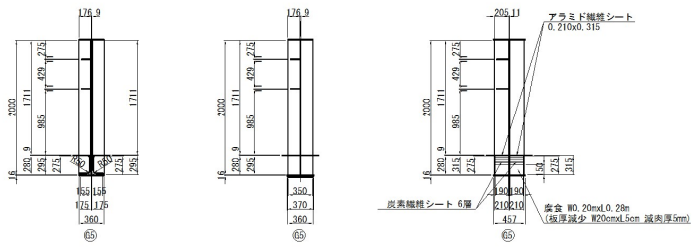


側面図　S=1:60



断面図　S=1:60

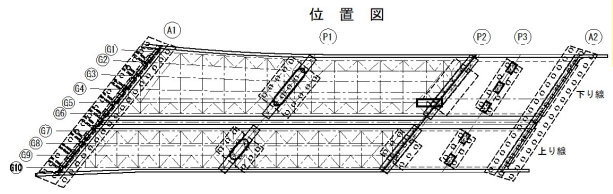
A-A断面図　B-B断面図　C-C断面図



数 量 表

名　称	単位	数量 A3	数量 B2	備　考
下地処理工	m2	1.943	0.696	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	1.943	0.696	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	253.000	1277.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	1.943	0.696	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	1.943	0.696	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	1.706	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	3.088	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	1.943	0.696	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ工	m2	1.943	0.696	フッ素塗料　中塗り、上塗り

位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。

東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	善川橋 鋼桁補修工詳細図(その5)
縮尺	図示　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

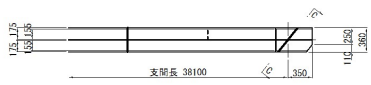
10 ／ 13

善川橋　鋼桁補修工詳細図(その5)

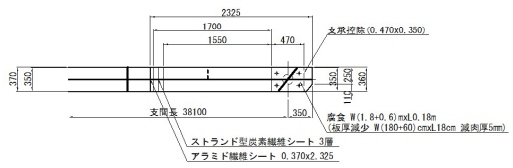
炭素繊維シート接着工

下り線G5桁P2端部

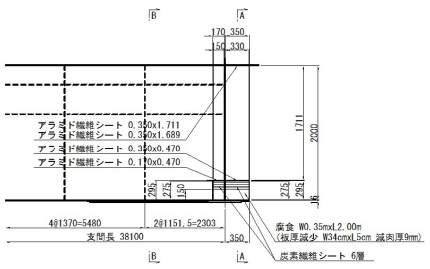
平面図(下フランジ上面)　S=1:60



平面図(下フランジ下面)　S=1:60

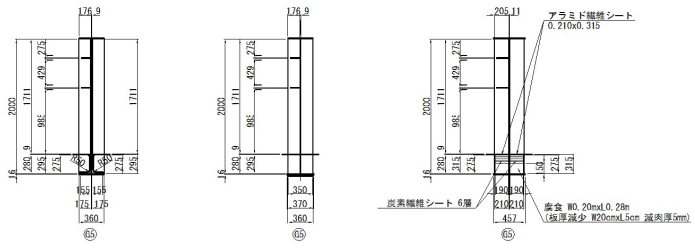


側面図　S=1:60



断面図　S=1:60

A-A断面図　B-B断面図　C-C断面図



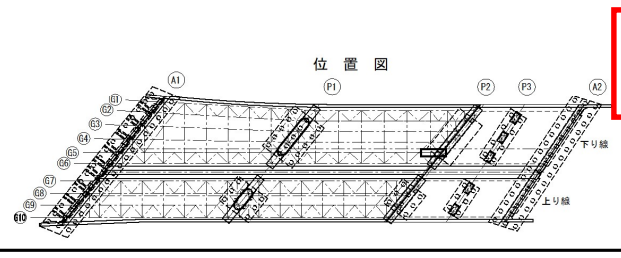
炭素繊維シート接着工　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数量 A3	数量 B2	備　考
下地処理工	m2	1.943	0.696	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	1.943	0.696	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	253.000	1277.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	1.943	0.696	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	1.943	0.696	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	1.706	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	3.088	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	1.943	0.696	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数量 炭素繊維シート接着工	備　考
下地処理工	m2	0.134	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.187	注記) 4.
下塗り範囲	m2	0.241	注記) 4.
中塗り＋上塗り	m2	2.826	注記) 4.

位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法　設計・施工マニュアル」(平成25年10月、(株)高速道路総合研究所)の4.9 塗装仕様に示す塗装系 c-5系によるものとする。

東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	善川橋 鋼桁補修工詳細図(その5)
縮尺	図示　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

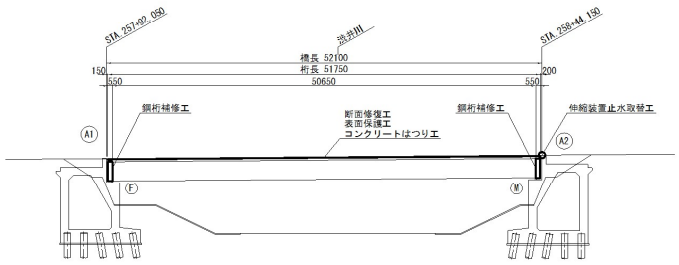
(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 渋井川橋 1/14	

1 ／ 14

渋井川橋 補修一般図

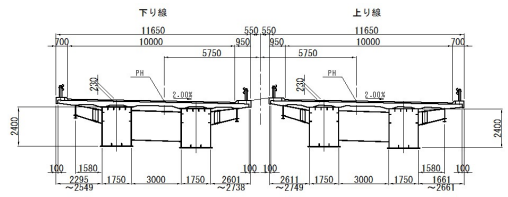
側　面　図 S=1:500



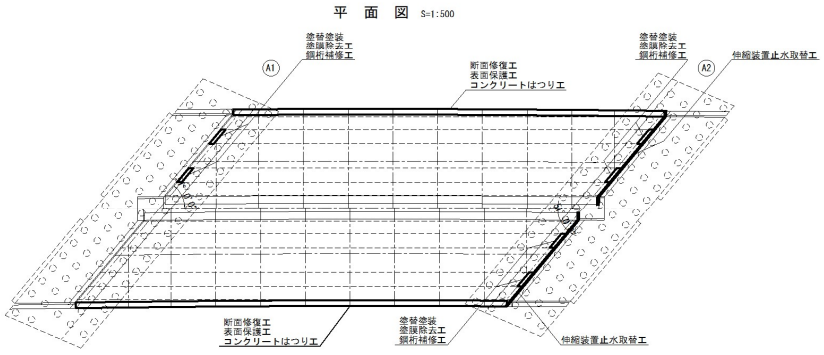
設計条件

路線名	東北自動車道　大衡IC～古川IC間
橋長	52.100m
支間長	50.650m
有効幅員	10.000m
平面線形	R2400、A1200
斜角	51°00'00"(構造中心線に対して)
活荷重	TL-20、TT-43
完成年月	1976(S51)年5月
供用開始	1976(S51)年12月
上部工 形式	鋼単純箱桁
上部工 コンクリート	σck=24N/mm2、床版厚 t=23cm
上部工 鋼材	SM520・SM570Y・SM41、SS41、桁高 H=2.400m
下部工 形式	箱式橋台
下部工 コンクリート	σck=24N/mm2
下部工 基礎	鋼管杭φ800mm
設計基準	1972(S47) 道路橋示方書

上 部 工 断 面 図 S=1:250



平　面　図 S=1:500



数量表

項目		単位	上り線	下り線	計
断面修復工	A1	l	1771	1824	3595
表面保護工	コンクリート表面被覆工	m2	35.4	36.5	71.9
塗膜除去工	一般部	m2	14.7	31.1	45.8
コンクリートはつり工	A	m3	1.771	1.824	3.595
鋼桁補修工	炭素繊維シート接着工A1	m2		0.298	0.298
	炭素繊維シート接着工A2	m2	2.383	8.617	11.000
	炭素繊維シート接着工B1	m2	5.522	6.458	11.980
	炭素繊維シート接着工B2	m2		1.098	1.098
	炭素繊維シート接着工B4	m2	1.682	1.682	3.364
塗替塗装	塗替塗装(一般部)C-3-(1)	m2	5.1	12.9	18.0
	塗替塗装(炭素繊維シート部)C	m2	9.6	18.2	27.8
伸縮装置止水取替工	D	m	12.9	12.9	25.8

注記)
1. 本図面は、完成図及び現地調査結果を参考に作成した。

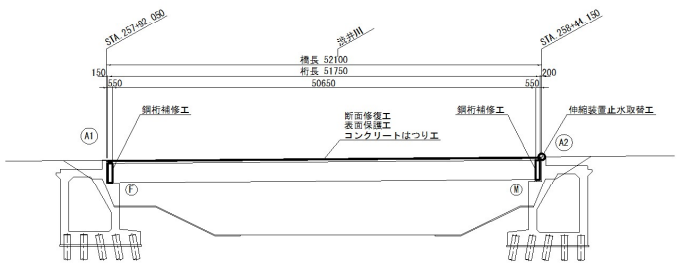
東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	渋井川橋 補修一般図
縮尺	図示　図面番号　/
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

1 ／ 14

渋井川橋 補修一般図

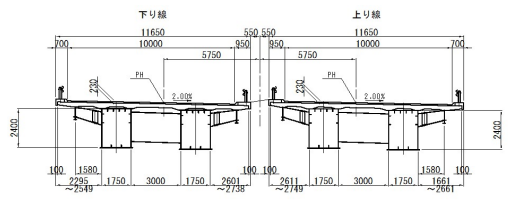
側　面　図 S=1:500



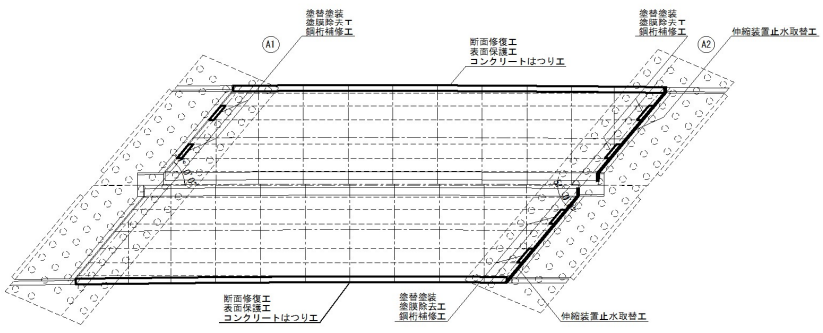
設計条件

路線名	東北自動車道　大衡IC～古川IC間
橋長	52.100m
支間長	50.650m
有効幅員	10.000m
平面線形	R2400、A1200
斜角	51°00'00"(構造中心線に対して)
活荷重	TL-20、TT-43
完成年月	1976(S51)年5月
供用開始	1976(S51)年12月
上部工 形式	鋼単純箱桁
上部工 コンクリート	σck=24N/mm2、床版厚 t=23cm
上部工 鋼材	SM520・SM570Y・SM41、SS41、桁高 H=2.400m
下部工 形式	箱式橋台
下部工 コンクリート	σck=24N/mm2
下部工 基礎	鋼管杭φ800mm
設計基準	1972(S47) 道路橋示方書

上 部 工 断 面 図 S=1:250



平　面　図 S=1:500



数量表

項目		単位	上り線	下り線	計
断面修復工	A1	L	1771	1824	3595
表面保護工	コンクリート表面被覆工	m2	35.4	36.5	71.9
塗膜除去工	一般部	m2	15.0	31.9	46.9
コンクリートはつり工	A	m3	1.771	1.824	3.595
鋼桁補修工	炭素繊維シート接着工A1	m2		0.298	0.298
	炭素繊維シート接着工A2	m2	2.383	8.617	11.000
	炭素繊維シート接着工B1	m2	5.522	6.458	11.980
	炭素繊維シート接着工B2	m2		1.098	1.098
	炭素繊維シート接着工B4	m2	1.682	1.682	3.364
塗替塗装	塗替塗装(一般部)C-3-(1)	m2	5.1	12.9	18.0
	塗替塗装(炭素繊維シート部)C	m2	10.1	19.4	29.5
伸縮装置止水取替工	D	m	12.9	12.9	25.8

注記)
1. 本図面は、完成図及び現地調査結果を参考に作成した。

東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	渋井川橋 補修一般図
縮尺	図示　図面番号　/
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 渋井川橋 6/14	

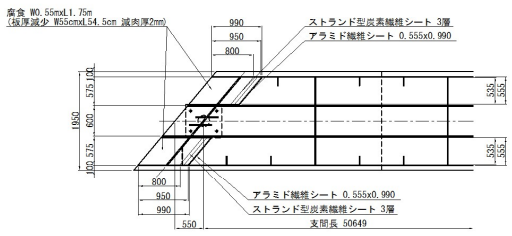
6 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その1)

炭素繊維シート接着工

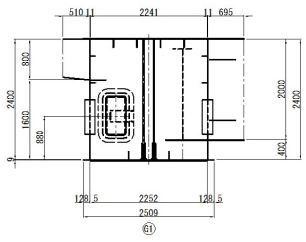
下り線G1桁A1端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80

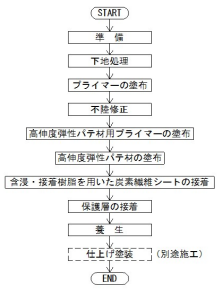


断面図　S=1:80

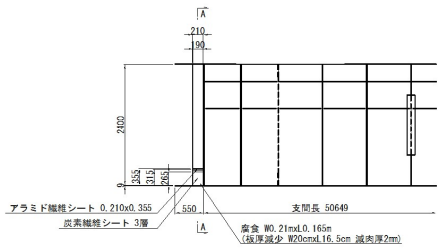
A-A断面図



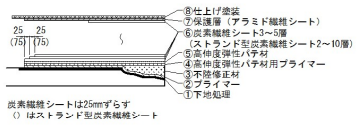
施工フロー



側面図(中間)　S=1:80



炭素繊維シート補修施工断面図



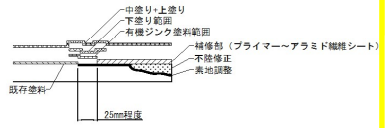
樹脂材料の標準使用量

樹脂材料の種類	標準使用量	備　考
プライマー	0.15 kg/m2	エポキシプライマー
不陸修正材	1.2 g/cm3	エポキシ樹脂パテ，比重1.2
高伸度弾性パテ材用プライマー	0.15 kg/m2	ウレタンプライマー
高伸度弾性パテ材	1.0 kg/m2	ポリウレア樹脂パテ材，厚さ0.8 mm，比重1.25
ストランド型炭素繊維シート接着樹脂	3.0 kg/m2	繊維目付900g/m2，炭素繊維シート1層あたり
含浸・接着樹脂	0.6 kg/m2	繊維目付300g/m2，炭素繊維シート1層あたり

数 量 表

名　称	単位	数　量 A1	数　量 B2	備　考
下地処理工	m2	0.298	1.098	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	0.298	1.098	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	132.000	1199.000	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	0.298	1.098	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	0.298	1.098	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	2.809	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	0.661	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	0.298	1.098	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ塗装	m2	0.298	1.098	フッ素塗料　中塗り、上塗り

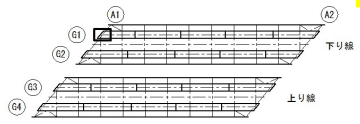
シート端部の境界部詳細図



性 能 表

シート種類	繊維目付 (g/m2)	引張強度 N/mm2	引張弾性率 N/mm2
ストランド型炭素繊維シート	900	1,900	6.40×10^5
炭素繊維シート	300	1,900	6.40×10^5
アラミド繊維シート	180	2,060	1.18×10^5

位 置 図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その1)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

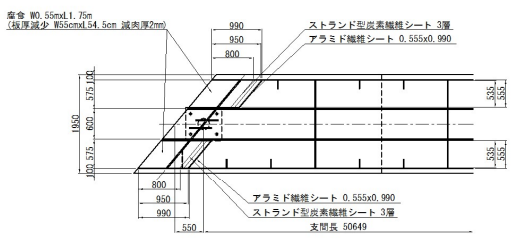
6 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その1)

炭素繊維シート接着工

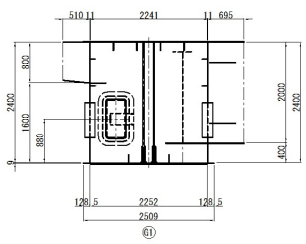
下り線G1桁A1端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80

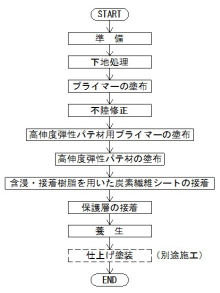


断面図　S=1:80

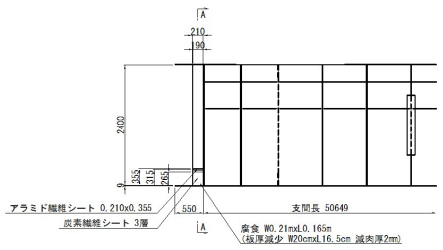
A-A断面図



施工フロー



側面図(中間)　S=1:80



数　量　表　(1橋当り)

半　価　表　の　項　目	単位	数　量	備　考
塗替塗装　塗替塗装（炭素繊維シート部）C	m2	29.5	
塗膜除去工　一般部	m2	28.8	
鋼桁補修工　炭素繊維シート接着工A 1	m2	0.298	
鋼桁補修工　炭素繊維シート接着工A 2	m2	11.000	
鋼桁補修工　炭素繊維シート接着工B 1	m2	11.980	
鋼桁補修工　炭素繊維シート接着工B 2	m2	1.098	
鋼桁補修工　炭素繊維シート接着工B 4	m2	3.364	

樹脂材料の標準使用量

樹脂材料の種類	標準使用量	備　考
プライマー	0.15 kg/m2	エポキシプライマー
不陸修正材	1.2 g/cm3	エポキシ樹脂パテ，比重1.2
高伸度弾性パテ材用プライマー	0.15 kg/m2	ウレタンプライマー
高伸度弾性パテ材	1.0 kg/m2	ポリウレア樹脂パテ材，厚さ0.8 mm，比重1.25
ストランド型炭素繊維シート接着樹脂	3.0 kg/m2	繊維目付900g/m2，炭素繊維シート1層あたり
含浸・接着樹脂	0.6 kg/m2	繊維目付300g/m2，炭素繊維シート1層あたり

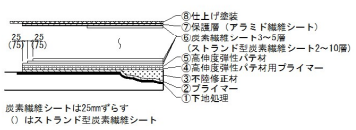
炭素繊維シート接着工　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数　量 A1	数　量 B2	備　考
下地処理工	m2	0.298	1.098	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	0.298	1.098	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	132.000	1199.000	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	0.298	1.098	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	0.298	1.098	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	2.809	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	0.661	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	0.298	1.098	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

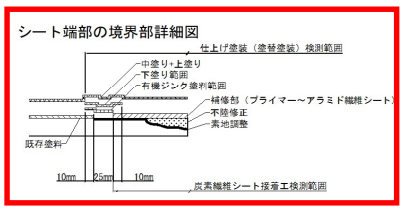
仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数　量 (炭素繊維シート部) C	備　考
下地処理工	m2	0.033	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.046	注記) 4.
下塗り範囲	m2	0.059	注記) 4.
中塗り＋上塗り	m2	1.442	注記) 4.

炭素繊維シート補修施工断面図



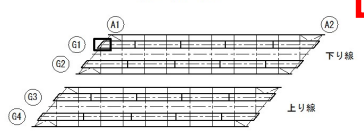
シート端部の境界部詳細図



性 能 表

シート種類	繊維目付 (g/m2)	引張強度 N/mm2	引張弾性率 N/mm2
ストランド型炭素繊維シート	900	1,900	6.40×10^5
炭素繊維シート	300	1,900	6.40×10^5
アラミド繊維シート	180	2,060	1.18×10^5

位 置 図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法　設計・施工マニュアル」（平成25年10月、（株）高速道路総合研究所）の 4.9 塗装仕様に示す塗装系 c-3系によるものとする。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その1)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 渋井川橋 7/14	

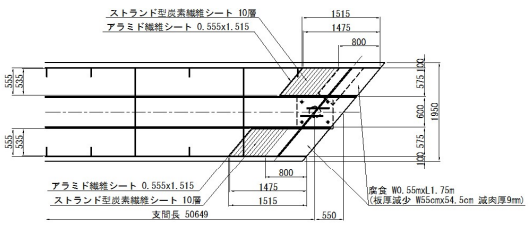
7 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その2)

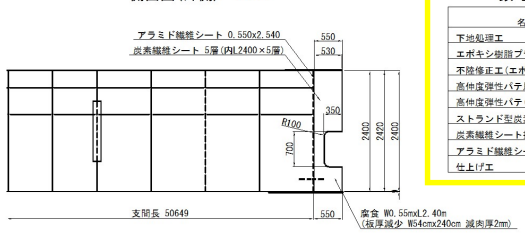
炭素繊維シート接着工

下り線G1桁A2端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80



側面図(外側)　S=1:80

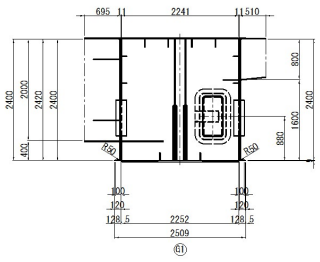


数 量 表

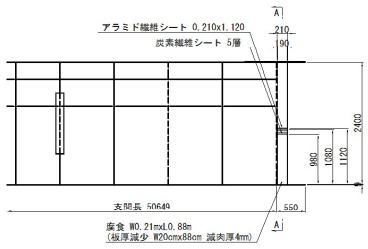
名 称	単位	数 量 A2	数 量 B4	備 考
下地処理工	m2	3.253	1.682	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	3.253	1.682	使用量 0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	5629.200	5395.500	使用量 1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	3.253	1.682	使用量 0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	3.253	1.682	使用量 1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	12.171	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	14.758	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	3.253	1.682	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ工	m2	3.253	1.682	フッ素塗料　中塗り、上塗り

断面図　S=1:80

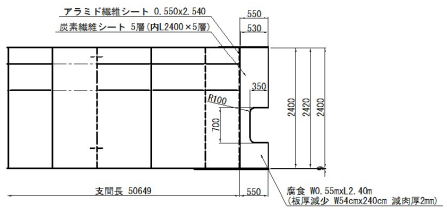
A-A断面図



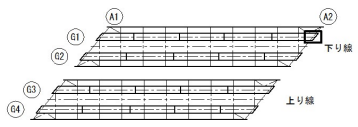
側面図(中間)　S=1:80



側面図(G2側)　S=1:80



位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その2)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

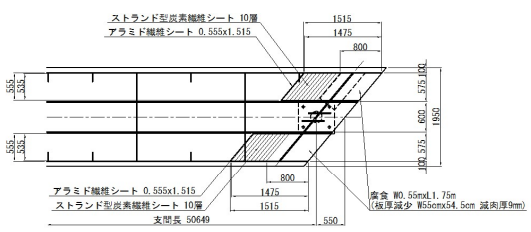
7 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その2)

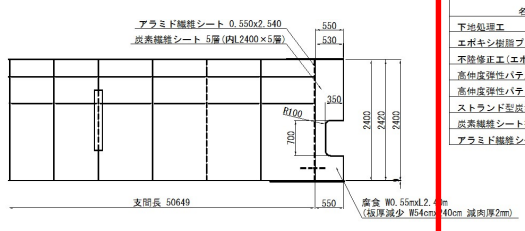
炭素繊維シート接着工

下り線G1桁A2端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80



側面図(外側)　S=1:80



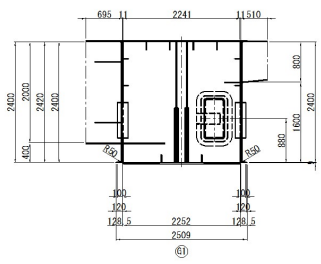
炭素繊維シート接着工　材料表

(1箇所当り)

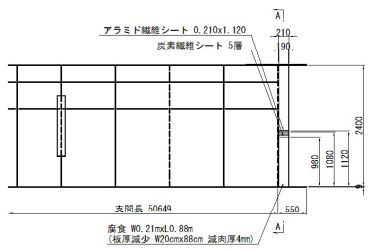
名 称	単位	数 量 A2	数 量 B4	備 考
下地処理工	m2	3.253	1.682	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	3.253	1.682	使用量 0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	5629.200	5395.500	使用量 1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	3.253	1.682	使用量 0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	3.253	1.682	使用量 1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	12.171	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	14.758	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	3.253	1.682	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

断面図　S=1:80

A-A断面図



側面図(中間)　S=1:80

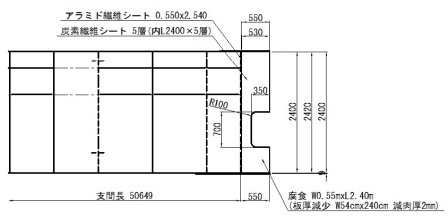


仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表

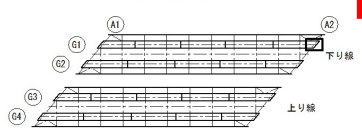
(1箇所当り)

名 称	単位	数 量 (炭素繊維シート部) C	備 考
下地処理工	m2	0.329	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.461	注記) 4.
下塗り範囲	m2	0.593	注記) 4.
中塗り＋上塗り	m2	5.396	注記) 4.

側面図(G2側)　S=1:80



位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法　設計・施工マニュアル」(平成23年10月、(株)高速道路総研研究所) の
4.9 塗装仕様に示す塗装系 c-3系によるものとする。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その2)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 渋井川橋 8/14	

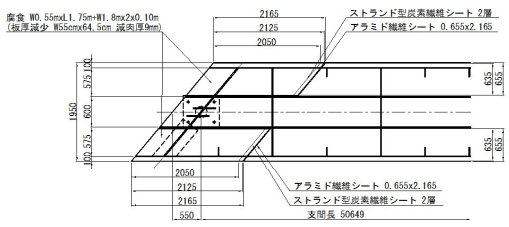
8 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その3)

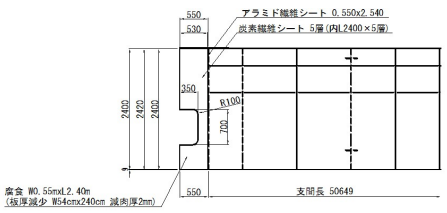
炭素繊維シート接着工

下り線G2桁A1端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80



側面図(G1側)　S=1:80

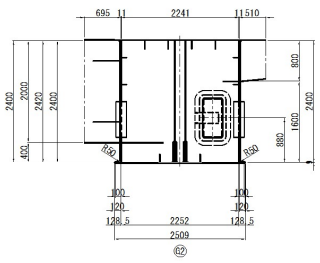


数 量 表

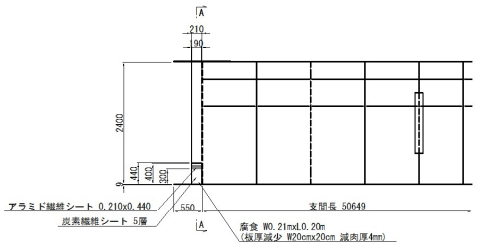
名 称	単位	数 量 A2	数 量 B1	備 考
下地処理工	m2	2.682	2.836	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	2.682	2.836	使用量 0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	4541.200	6385.500	使用量 1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	2.682	2.836	使用量 0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	2.682	2.836	使用量 1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	5.302	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	12.174	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	2.682	2.836	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ工	m2	2.682	2.836	フッ素塗料　中塗り、上塗り

断面図　S=1:80

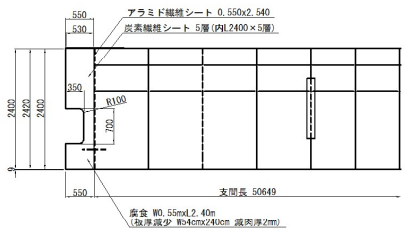
A-A断面図



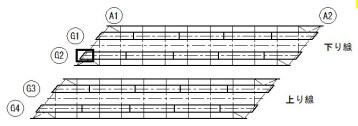
側面図(中間)　S=1:80



側面図(外側)　S=1:80



位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その3)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

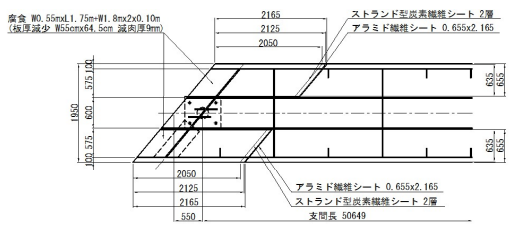
8 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その3)

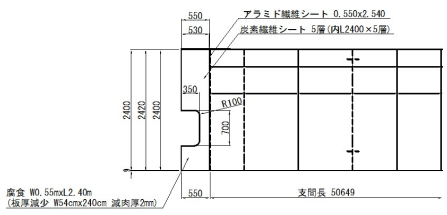
炭素繊維シート接着工

下り線G2桁A1端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80



側面図(G1側)　S=1:80



炭素繊維シート接着工　材料表

(1箇所当り)

名 称	単位	数 量 A2	数 量 B1	備 考
下地処理工	m2	2.682	2.836	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	2.682	2.836	使用量 0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	4541.200	6385.500	使用量 1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	2.682	2.836	使用量 0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	2.682	2.836	使用量 1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	5.302	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	12.174	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	2.682	2.836	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

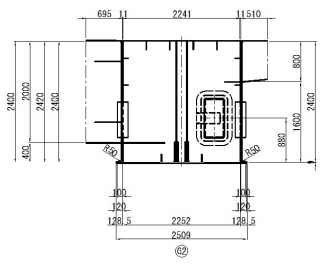
仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表

(1箇所当り)

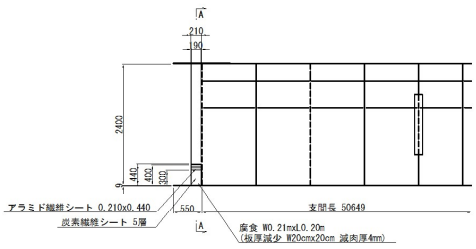
名 称	単位	数 量 (炭素繊維シート部) C	備 考
下地処理工	m2	0.266	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.373	注記) 4.
下塗り範囲	m2	0.479	注記) 4.
中塗り＋上塗り	m2	5.891	注記) 4.

断面図　S=1:80

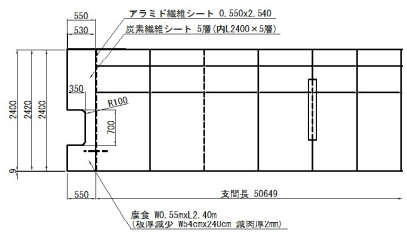
A-A断面図



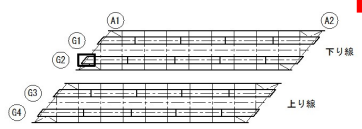
側面図(中間)　S=1:80



側面図(外側)　S=1:80



位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法　設計・施工マニュアル」(平成20年10月、(株)高速道路総研)の
4.9 塗装仕様に示す塗装系　c-3系によるものとする。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その3)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 渋井川橋 9/14	

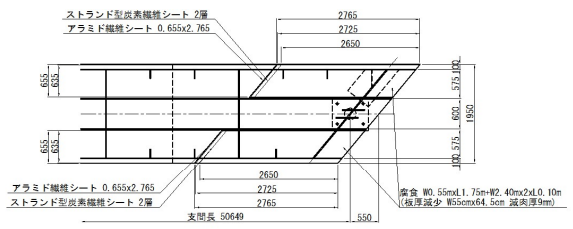
9 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その4)

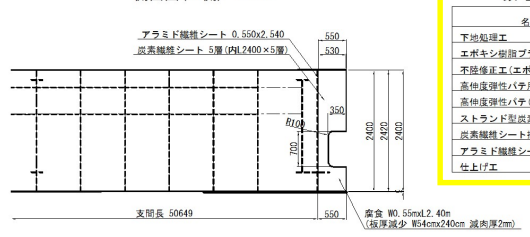
炭素繊維シート接着工

下り線G2桁A2端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80



側面図(G1側)　S=1:80

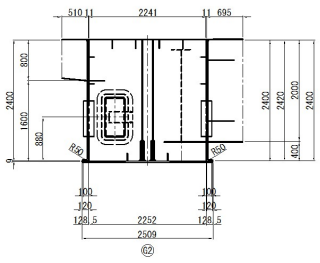


数 量 表

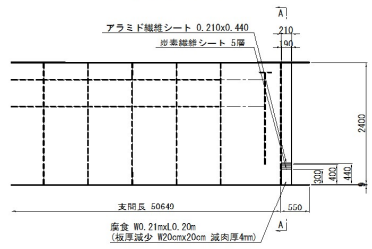
名　称	単位	数 量 A2	数 量 B1	備　考
下地処理工	m2	2.682	3.622	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	2.682	3.622	使用量 0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	4541.200	6385.500	使用量 1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	2.682	3.622	使用量 0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	2.682	3.622	使用量 1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	6.826	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	12.174	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	2.682	3.622	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ工	m2	2.682	3.622	フッ素塗料　中塗り、上塗り

断面図　S=1:80

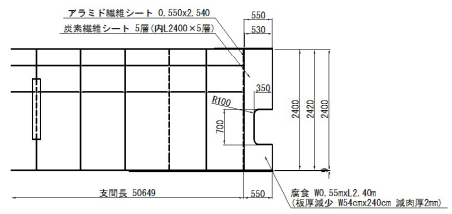
A-A断面図



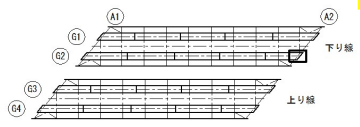
側面図(中間)　S=1:80



側面図(外側)　S=1:80



位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その4)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

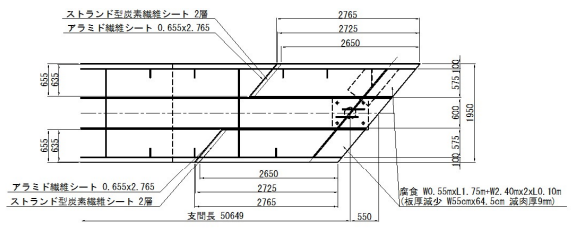
9 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その4)

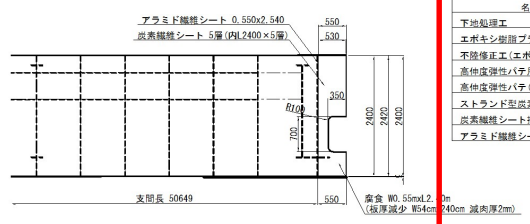
炭素繊維シート接着工

下り線G2桁A2端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80



側面図(G1側)　S=1:80



炭素繊維シート接着工　材料表

(1箇所当り)

名　称	単位	数 量 A2	数 量 B1	備　考
下地処理工	m2	2.682	3.622	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	2.682	3.622	使用量 0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	4541.200	6385.500	使用量 1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	2.682	3.622	使用量 0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	2.682	3.622	使用量 1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	-	6.826	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	12.174	-	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	2.682	3.622	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

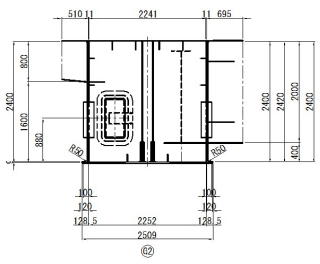
仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表

(1箇所当り)

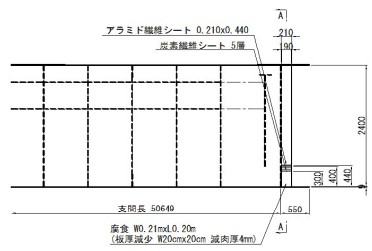
名　称	単位	数 量 (炭素繊維シート部) C	備　考
下地処理工	m2	0.266	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.373	注記) 4.
下塗り範囲	m2	0.479	注記) 4.
中塗り＋上塗り	m2	6.677	注記) 4.

断面図　S=1:80

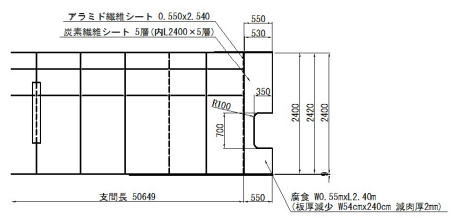
A-A断面図



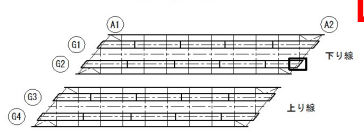
側面図(中間)　S=1:80



側面図(外側)　S=1:80



位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法　設計・施工マニュアル」(平成25年10月、(株)高速道路総合研究所)の
4.9 塗装仕様に示す塗装系 c-3系によるものとする。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その4)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 渋井川橋 10/14	

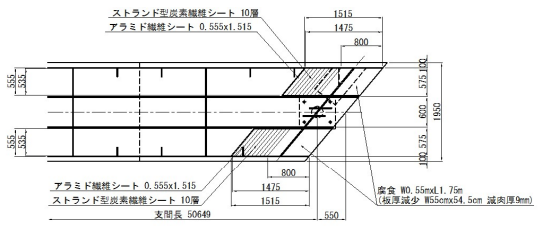
10 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その5)

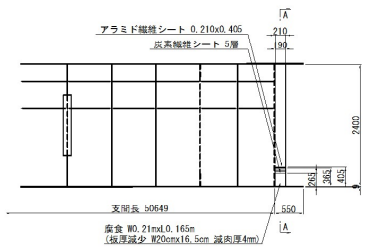
炭素繊維シート接着工

上り線G3桁A2端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80

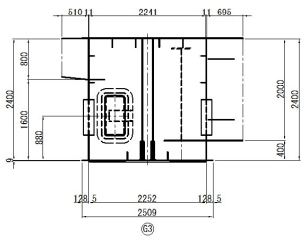


側面図(中間)　S=1:80



断面図　S=1:80

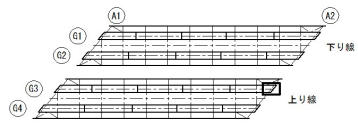
A-A断面図



数 量 表

名　称	単位	数 量 A2	数 量 B4	備　考
下地処理工	m2	0.340	1.682	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	0.340	1.682	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	264.000	5395.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	0.340	1.682	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	0.340	1.682	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	－	12.171	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	1.197	－	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	0.340	1.682	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)
仕上げ工	m2	0.340	1.682	フッ素塗料　中塗り、上塗り

位　置　図



注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。

	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その5)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

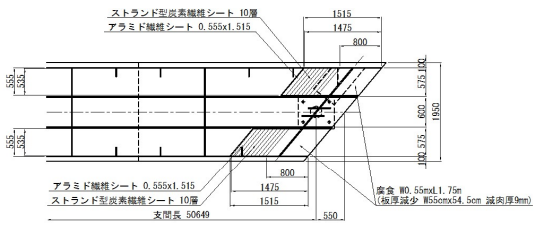
10 ／ 14

渋井川橋　鋼桁補修工詳細図(その5)

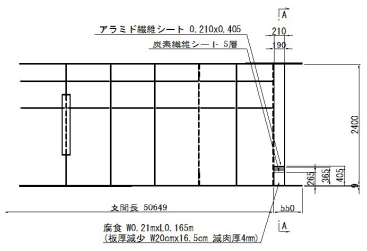
炭素繊維シート接着工

上り線G3桁A2端部

平面図(下フランジ下面)　S=1:80

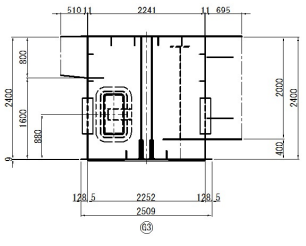


側面図(中間)　S=1:80



断面図　S=1:80

A-A断面図



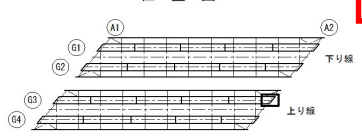
炭素繊維シート接着工　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数 量 A2	数 量 B4	備　考
下地処理工	m2	0.340	1.682	1種ケレン
エポキシ樹脂プライマー工	m2	0.340	1.682	使用量　0.15kg/m2
不陸修正工(エポキシパテ)	cm3	264.000	5395.500	使用量　1.2g/cm3
高伸度弾性パテ用プライマー工	m2	0.340	1.682	使用量　0.15kg/m2
高伸度弾性パテ(ポリウレア樹脂)	m2	0.340	1.682	使用量　1.0kg/m2
ストランド型炭素繊維シート接着工	m2	－	12.171	高弾性タイプ　繊維目付900(g/m2)
炭素繊維シート接着工	m2	1.197	－	高弾性タイプ　繊維目付300(g/m2)
アラミド繊維シート接着工	m2	0.340	1.682	高弾性タイプ　繊維目付180(g/m2)

仕上げ塗装（塗替塗装）　材料表　(1箇所当り)

名　称	単位	数 量 (炭素繊維シート部) C	備　考
下地処理工	m2	0.110	1種ケレン
有機ジンク塗料範囲	m2	0.154	注記) 4.
下塗り範囲	m2	0.198	注記) 4.
中塗り＋上塗り	m2	2.176	注記) 4.

位　置　図

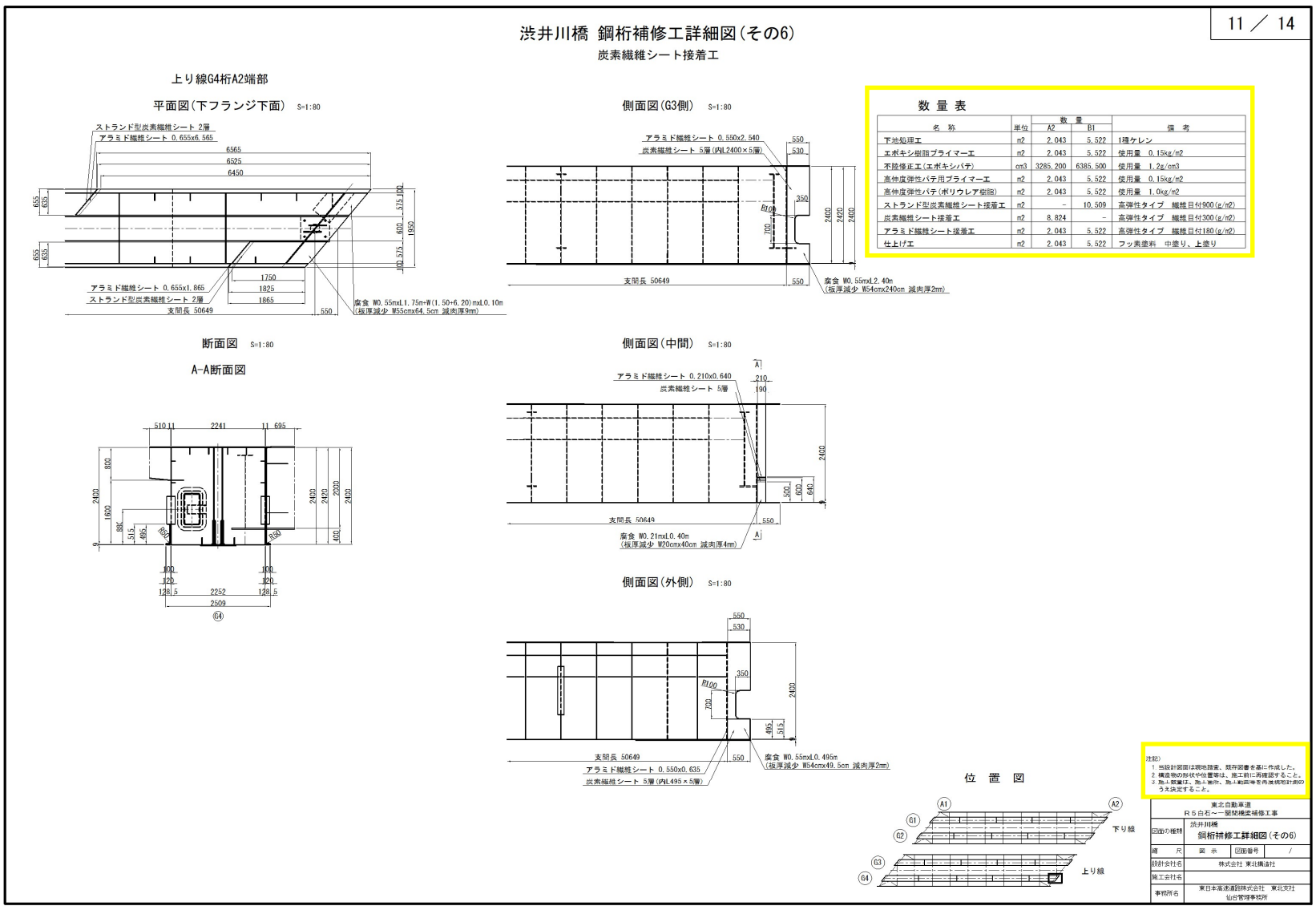


注記)
1. 当設計図面は現地踏査、既存図書を基に作成した。
2. 構造物の形状や位置等は、施工前に再確認すること。
3. 施工数量は、施工箇所、施工範囲等を再度現地計測のうえ決定すること。
4. 仕上げ塗装仕様については、「炭素繊維シートによる鋼構造物の補修・補強工法　設計・施工マニュアル」(平成23年10月、(株)高速道路技術研究所)の
4.9 塗装仕様に示す塗装系 c-3系によるものとする。

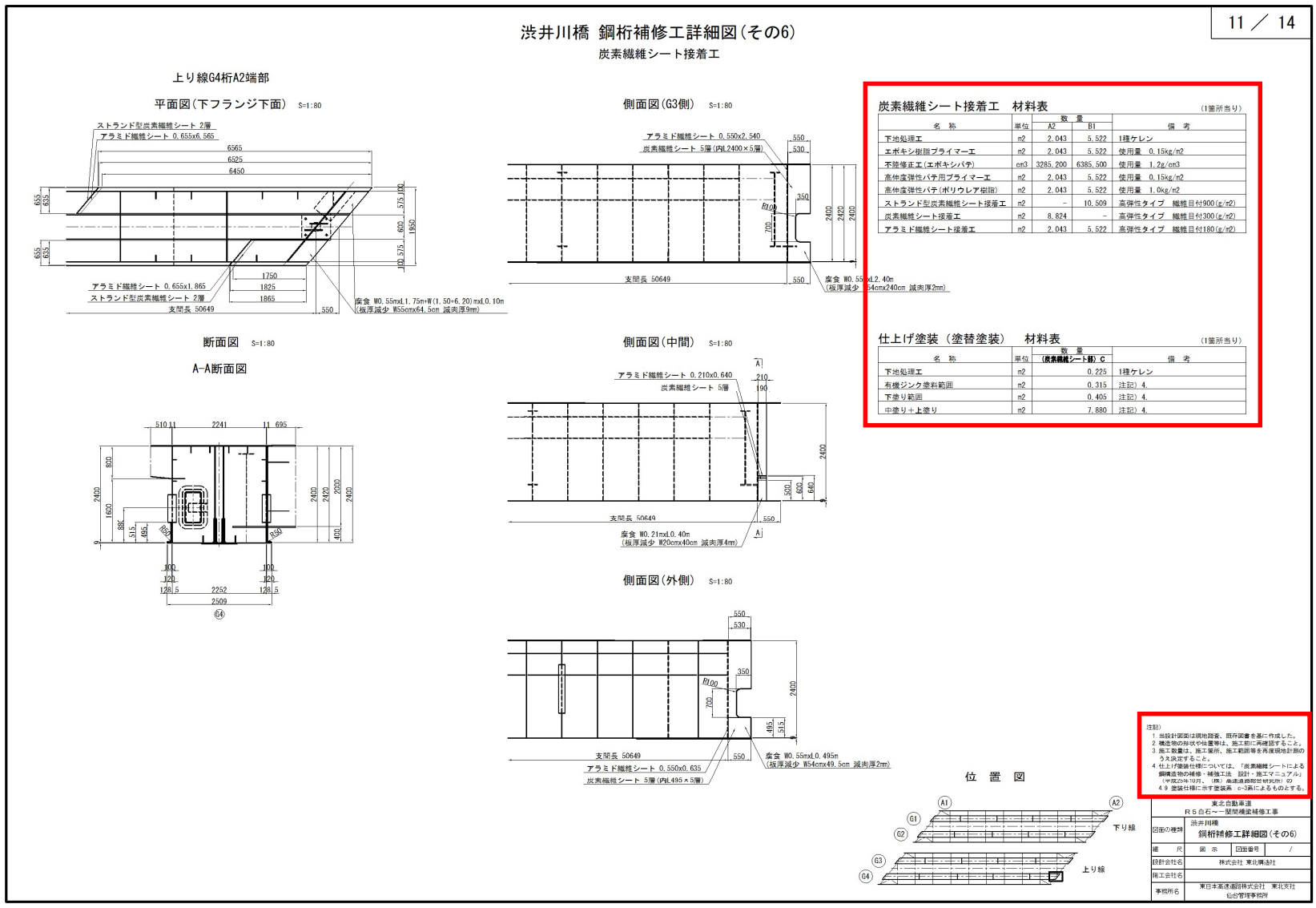
	東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事
図面の種類	渋井川橋 鋼桁補修工詳細図(その5)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	株式会社 東北構造社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 渋井川橋 11/14	



正



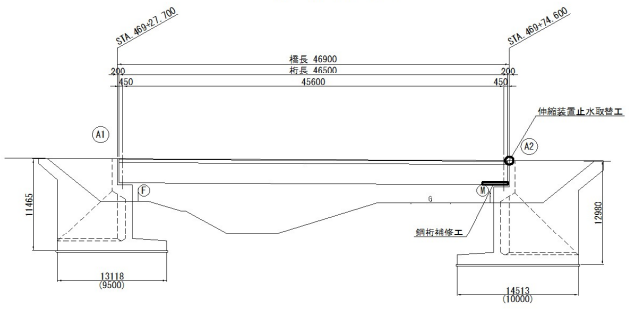
(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 築館荒川橋 1/5	

1 ／ 5

築館荒川橋 補修一般図

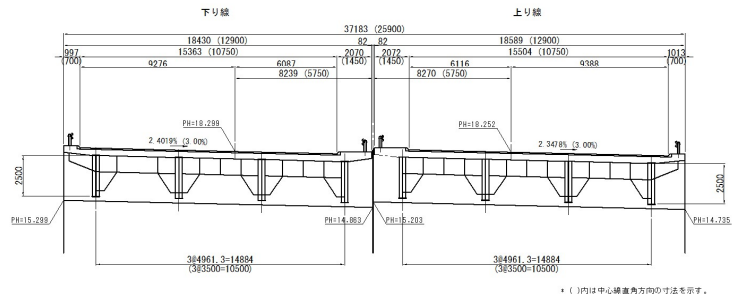
側　面　図 S=1:500



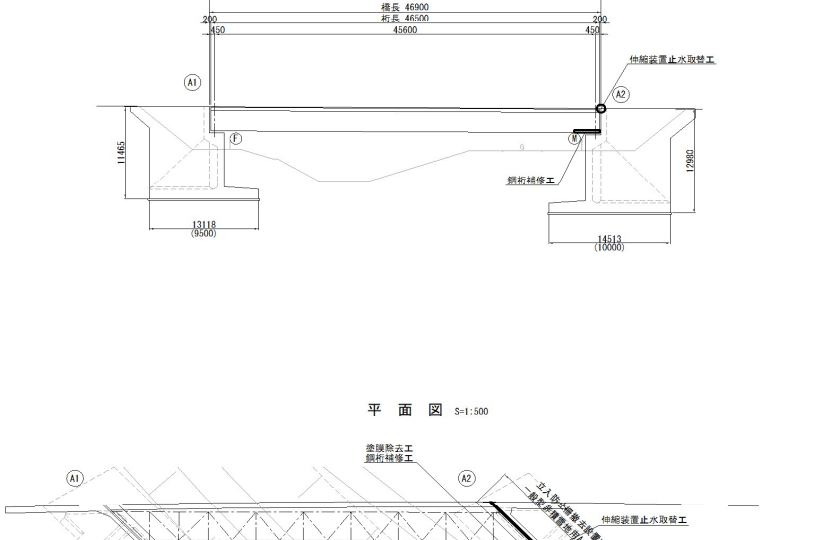
設計条件

路線名	東北自動車道　築館IC～若柳金成IC間
橋長	46.800m
支間長	45.600m
有効幅員	10.750m
平面線形	R1600
斜角	45° 50'4"～44° 9'18"(中心線に対して)
活荷重	TL-20, TT-43
完成年月	1977(S52)年9月
供用開始	1978(S53)年12月
上部工 形式	鋼単純鈑桁
上部工 コンクリート	σck=24N/mm2, 床版厚 t=25cm
上部工 鋼材	SM58・SM50Y・SS41, 桁高 H=2.500m
下部工 形式	控壁式橋台
下部工 コンクリート	σck=24N/mm2
下部工 基礎	直接基礎
設計基準	1972(S47) 道路橋示方書

A2橋台正面図 S=1:250



平　面　図 S=1:500



数量表

項目		単位	上り線	下り線	計
塗膜除去工	一般部	m2		4.9	4.9
鋼桁補修工	炭素繊維シート接着工A4	m2		2.258	2.258
	炭素繊維シート接着工A5	m2		0.716	0.716
	炭素繊維シート接着工B3	m2		1.876	1.876
塗替塗装	塗替塗装(炭素繊維シート部)A	m2		4.9	4.9
伸縮装置止水取替工	C	m	15.7	15.5	31.2
立入防止柵撤去設置工	一般型非積雪地用A	m	20.0	20.0	40.0

注記)
1. 本図面は、完成図及び現地調査結果を参考に作成した。

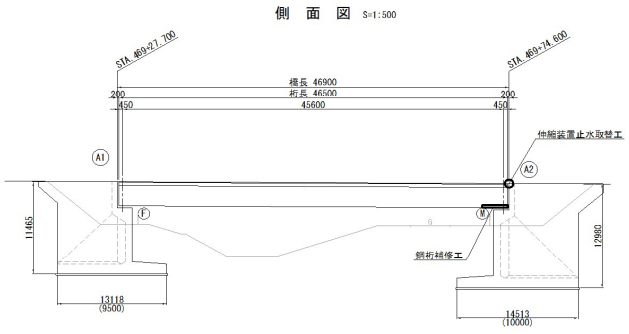
東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	築館荒川橋 補修一般図
縮尺	図示　図面番号　/
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

正

1 ／ 5

築館荒川橋 補修一般図

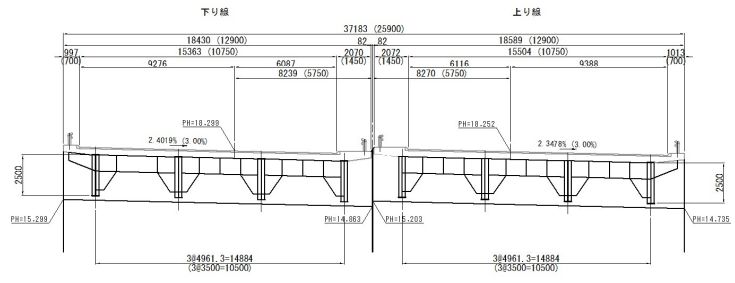
側　面　図 S=1:500



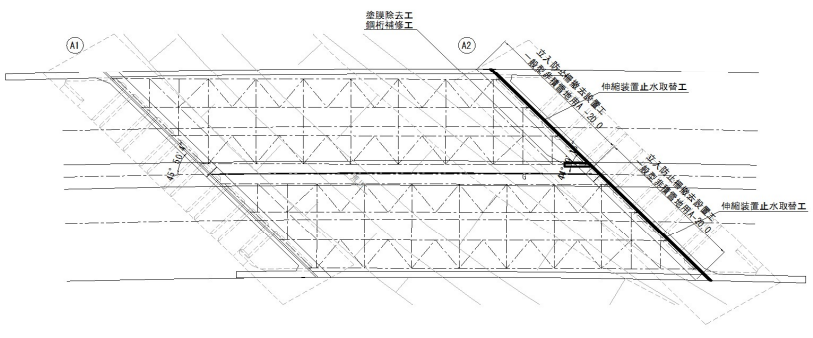
設計条件

路線名	東北自動車道　築館IC～若柳金成IC間
橋長	46.800m
支間長	45.600m
有効幅員	10.750m
平面線形	R1600
斜角	45° 50'4"～44° 9'18"(中心線に対して)
活荷重	TL-20, TT-43
完成年月	1977(S52)年9月
供用開始	1978(S53)年12月
上部工 形式	鋼単純鈑桁
上部工 コンクリート	σck=24N/mm2, 床版厚 t=25cm
上部工 鋼材	SM58・SM50Y・SS41, 桁高 H=2.500m
下部工 形式	控壁式橋台
下部工 コンクリート	σck=24N/mm2
下部工 基礎	直接基礎
設計基準	1972(S47) 道路橋示方書

A2橋台正面図 S=1:250



平　面　図 S=1:500



数量表

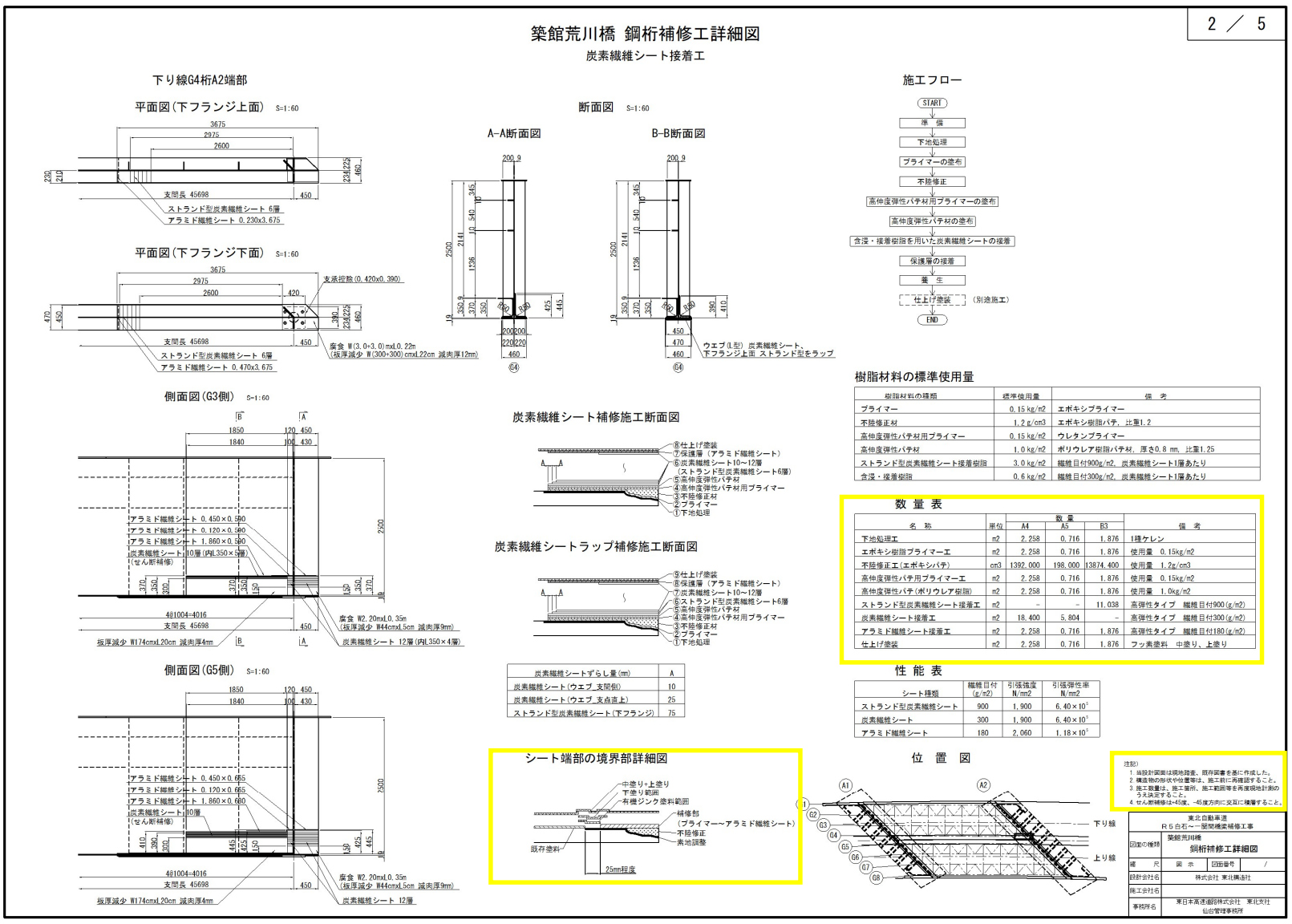
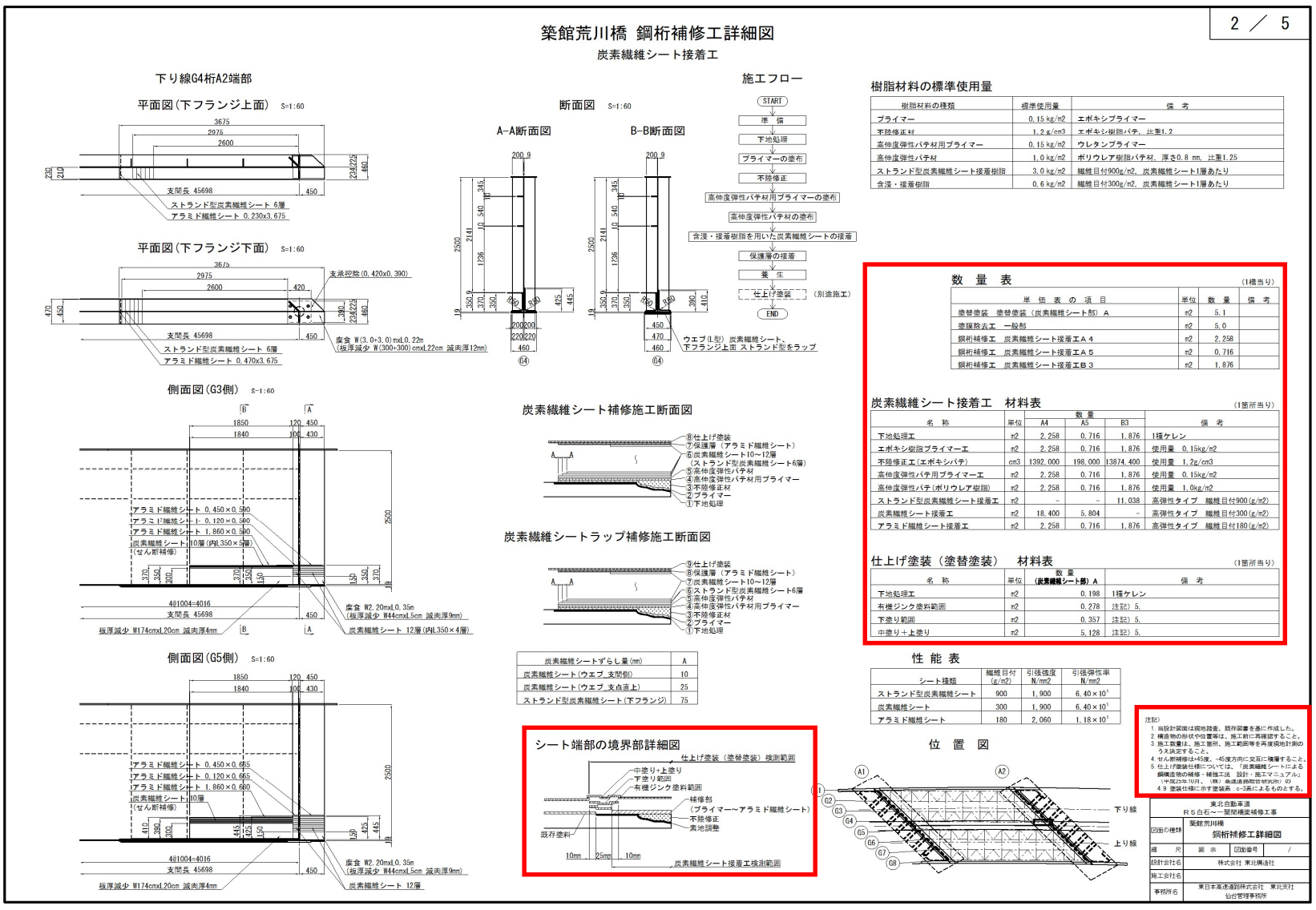
項目		単位	上り線	下り線	計
塗膜除去工	一般部	m2		5.0	5.0
鋼桁補修工	炭素繊維シート接着工A4	m2		2.258	2.258
	炭素繊維シート接着工A5	m2		0.716	0.716
	炭素繊維シート接着工B3	m2		1.876	1.876
塗替塗装	塗替塗装(炭素繊維シート部)A	m2		5.1	5.1
伸縮装置止水取替工	C	m	15.7	15.5	31.2
立入防止柵撤去設置工	一般型非積雪地用A	m	20.0	20.0	40.0

注記)
1. 本図面は、完成図及び現地調査結果を参考に作成した。

東北自動車道 R5白石～一関間橋梁補修工事	
図面の種類	築館荒川橋 補修一般図
縮尺	図示　図面番号　/
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　東北支社 仙台管理事務所

(工事名)東北自動車道　R5白石～一関間橋梁補修工事

対象	誤
設計図 築館荒川橋 2/5	



正